

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特許公報(B2)

(11) 特許番号

特許第5827251号
(P5827251)

(45) 発行日 平成27年12月2日(2015.12.2)

(24) 登録日 平成27年10月23日(2015.10.23)

(51) Int.Cl.

F 1

H04N 21/44 (2011.01)
H04N 21/462 (2011.01)H04N 21/44
H04N 21/462

請求項の数 6 (全 41 頁)

(21) 出願番号 特願2012-557139 (P2012-557139)
 (86) (22) 出願日 平成23年3月4日 (2011.3.4)
 (65) 公表番号 特表2013-522963 (P2013-522963A)
 (43) 公表日 平成25年6月13日 (2013.6.13)
 (86) 國際出願番号 PCT/US2011/027304
 (87) 國際公開番号 WO2011/112471
 (87) 國際公開日 平成23年9月15日 (2011.9.15)
 審査請求日 平成26年3月4日 (2014.3.4)
 (31) 優先権主張番号 12/816,523
 (32) 優先日 平成22年6月16日 (2010.6.16)
 (33) 優先権主張国 米国(US)
 (31) 優先権主張番号 61/312,362
 (32) 優先日 平成22年3月10日 (2010.3.10)
 (33) 優先権主張国 米国(US)

(73) 特許権者 314015767
 マイクロソフト テクノロジー ライセンシング、エルエルシー
 アメリカ合衆国 ワシントン州 98052 レッドモンド ワン マイクロソフト ウェイ
 (74) 代理人 100140109
 弁理士 小野 新次郎
 (74) 代理人 100075270
 弁理士 小林 泰
 (74) 代理人 100101373
 弁理士 竹内 茂雄
 (74) 代理人 100118902
 弁理士 山本 修

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】副チャネルによる現実性強調

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

主チャネルによってコンテンツの部分を伝えるステップと、
 前記コンテンツの部分に対応する情報の部分を伝えるステップであって、前記コンテンツの部分に対応する情報の部分が、前記主チャネルにおける前記コンテンツの部分とは別個であり、この中に埋め込まれておらず、これによって静的には定められない、ステップと、
 前記コンテンツの部分と前記コンテンツの部分に対応する情報の部分とを同期方式で表示するステップであって、前記同期方式での表示が、前記コンテンツの部分および前記コンテンツの部分に対応する情報の部分が互いに空間的対応を有して前記コンテンツの部分に対応する情報の部分が前記コンテンツの部分の位置に対応する位置にて表示されるように、前記コンテンツの部分および前記コンテンツの部分に対応する情報の部分を表示することを含む、ステップと、

前記コンテンツの部分と前記コンテンツの部分に対応する情報の部分とを同期方式で表示するステップであって、前記同期方式での表示が、前記コンテンツの部分および前記コンテンツの部分に対応する情報の部分が互いに空間的対応を有して前記コンテンツの部分に対応する情報の部分が前記コンテンツの部分の位置に対応する位置にて表示されるように、前記コンテンツの部分および前記コンテンツの部分に対応する情報の部分を表示することを含む、ステップと、
 を実行する方法であって、

前記コンテンツの部分が、ソーシャル・ネットワーキング・グループの会員から受信されたコメントにより変更され、

前記コンテンツの部分に対応する情報の部分が、前記コンテンツの部分に関する、前記ソーシャル・ネットワーキング・グループの会員から受信されたコメントである、
 方法。

【請求項 2】

10

20

請求項 1 に記載の方法において、更に、前記コンテンツの部分が、前記ソーシャル・ネットワーキング・グループの会員の識別、前記ソーシャル・ネットワーキング・グループの会員の人口統計学的属性、前記ソーシャル・ネットワーキング・グループの会員の好みの、少なくともいずれか一つに基づいて変更される、方法。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の方法において、前記コンテンツの部分がコンテンツ内で伝えられ、前記コンテンツが、フィルム、テレビジョン番組、ビデオ、写真、ビデオ・ゲーム、またはウェブサイトのうち少なくとも 1 つである、方法。

【請求項 4】

コンテンツの部分を伝えるように構成された主チャネルと、

10

前記主チャネル上の前記コンテンツの部分に対応する情報の部分を伝えるように構成された副チャネルであって、前記コンテンツの部分に対応する情報の部分が、動的に生成され、前記コンテンツの部分とは別個であり、その中に埋め込まれているのでも、それによって静的に定められているのでもない、副チャネルと、

前記コンテンツの部分を前記コンテンツの部分に対応する情報の部分と同期させるように構成された少なくとも 1 つの同期モジュールと、

前記同期モジュールによって制御される同期方式で、前記コンテンツの部分および前記コンテンツの部分に対応する情報の部分の表示を制御するように構成された表示制御モジュールと、

を含み、更に、

20

前記コンテンツの部分を、ソーシャル・ネットワーキング・グループの会員から受信されたコメントにより変更するソーシャル・ネットワーキング・フィルターを含み、

前記コンテンツの部分に対応する情報の部分が、前記コンテンツの部分に関する、前記ソーシャル・ネットワーキング・グループの会員から受信されたコメントである、

システム。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のシステムにおいて、前記ソーシャル・ネットワーキング・フィルターが、更に、前記コンテンツの部分を、前記ソーシャル・ネットワーキング・グループの会員の識別、前記ソーシャル・ネットワーキング・グループの会員の人口統計学的属性、前記ソーシャル・ネットワーキング・グループの会員の好みの、少なくともいずれか一つに基づいて変更する、システム。

30

【請求項 6】

請求項 4 又は 5 に記載のシステムにおいて、前記コンテンツの部分がコンテンツ内に含まれ、前記コンテンツが、フィルム、テレビジョン番組、ビデオ、写真、ビデオ・ゲーム、またはウェブサイトのうち少なくとも 1 つである、システム。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

[0001] 本開示の主題は、情報提供に関し、更に特定すれば、主チャネルにおけるコンテンツに対応する情報の提供に関する。

40

【従来技術】

【0002】

[0002] 現在、クラウド・サービスまたはネットワーク・ストレージ・プロバイダーには、任意のプラットフォームにおけるサービスとして、情報を有効に提供することができるものが未だないが、公開者(publisher)、開発者、および消費者は全て、関与する全てについて追跡および/または監査することができるような方法で、そして公開者が彼らのコンテンツに対して規制をかけることを保証できるように、異なるタイプのデーターを容易に公開し、そのためにアプリケーションを特殊化し、および/またはそれらを消費することができる。このようなやり方でデーターを公開することができると、任意のデバイスからのあらゆる時点でのそのデーターの消費の偏在に基づいて、種々の使用を実現するこ

50

とができる。主チャネルのディスプレイの一部として情報を重ねるまたそうでなければ補助情報を統合するVH-1、「ポップアップ・ビデオ」のような従来のシステムは、主チャネル（例えば、ロック音楽ビデオ）と補助情報（例えば、そのロック音楽ビデオに加えて、ポップアップ情報）が永遠に固定され、主チャネルが表示されるときはいつでもその表示に結び付けられるというある種の制限がある。この意味では、補助情報は、主コンテンツに埋め込まれているまたは統合されており、したがって主チャネル・コンテンツの単なる拡張または増強に過ぎない。現在、統計的に定められた情報を主チャネルによって表示する能力を超えるシステムは存在しない。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

10

【0003】

[0003] 以上で述べた今日のサービスの欠点は、従来の問題の一部の概要を示そうとしたに過ぎず、網羅的であることは意図していないことである。技術的現状に伴う他の問題、および種々の非限定的実施形態の一部の対応する利益は、以下の詳細な説明を検討することにより、一層明白になるとであろう。

【課題を解決するための手段】

【0004】

[0004] ここでは、簡略化した摘要を示すことによって、詳細な説明および添付図面においてにおいて精察する、例示的で非限定的な実施形態の1つ以上の種々の態様の基本的または総合的理解を可能にするのを補助する。しかしながら、この摘要は、広範囲にわたる全体像であることも、網羅的な全体像であることも意図していない。逆に、この摘要の唯一の目的は、以下に続く種々の実施形態の更に詳細な説明に対する序章として、簡略化した形態で、いくつかの例示的で非限定的な実施形態に関する概念の一部を紹介することである。

20

【0005】

[0005] 任意のプラットフォームからのサービスとしての情報に関して、コンテンツを提供する主チャネル、およびこのコンテンツに対応する情報を提供する副チャネルを、消費者に対するサービスとして出力することができる。この情報は、時間的または空間的に、コンテンツに対応することができる。コンテンツは、ライブまたは既に記録されているフィルム（例えば、ムービー）またはテレビジョン・コンテンツ、ビデオ、写真、ビデオ・ゲーム、あるいはその他とすることができます。この情報は、コンテンツの一部として提供される製品(product)についての製品配置データー(product replacement data)とすることができる。例えば、コンテンツは、デザイナー・シャツ、俳優が身につけている宝石、および／または子役がプレーしているビデオ・ゲームとすることができます、そして、消費者は副チャネルによってこれらについての情報を得ることができます。また、この情報は、ソーシャル・ネットワーキング・グループのメンバーへのまたはソーシャル・ネットワーキング・グループのメンバーからの副チャネルによって提供されるコメント、または広告、あるいはその他とすることができます。副チャネル情報は、コンテンツが提供されている時間期間の最中またはその後に提供することができる。加えて、主チャネルおよび／または副チャネルは、任意のタイプのメディア・チャネルとすることができます、テレビジョン・チャネル、音楽チャネル、ゲーミング・チャネル、インターネット・チャネル、またはビデオ・チャネルを含むが、これらに限定されるのではない。先に論じたように、VH-1「ポップアップ・ビデオ」のような従来のシステムは、固定された様式で、主チャネルの表示の一部として、情報を重ね合わせるか、またそうでなければ補助情報を統合する。何故なら、補助情報またはポップアップ情報は、主チャネル・コンテンツと共に埋め込まれるまたは統合されるからである。対照的に、本明細書において開示する実施形態では、副チャネルは、主チャネルとは独立したチャネルとすることができます。これは、副チャネルのコンテンツが、従来のシステムのように、主チャネルのコンテンツ内に統合されるのではなく、主チャネルのコンテンツによって統計的に定められるのでもないからである。むしろ、副チャネルは、柔軟にまたは動的に定めることができ、あるいは副チャネルのコンテ

30

40

50

ンツを、主チャネルの現在のコンテンツに基づいて、動的に指図することができる。同様に、実施形態の中には、時間に基づく同期以外に、副チャネルにおけるコンテンツは、副チャネルから表示されるコンテンツの位置が、例えば、主チャネルにおいて表示されるコンテンツの位置に関係付けられるように、主チャネルにおけるコンテンツと空間的に同期することができるものもある。

【0006】

[0006] 加えて、実施形態の中には、副チャネルがフィルム（例えば、ムービー）または任意の他のタイプの高価値コンテンツをストリーミングすることができるものもあり、高価値コンテンツには、オーディオ、ビデオ・ゲーム、またはテレビジョン・コンテンツが含まれるが、これらに限定されるのではない。副チャネルによってストリーミングされるコンテンツは、少なくとも部分的に、主チャネルに表示される情報に基づくことができる。副チャネルによってストリーミングされるコンテンツは、少なくとも部分的に、任意の数の要因の基づくことができ、これらの要因には、主チャネルにおける情報と関連した人口統計学的属性(demographics)、および／または主チャネルを見ているユーザーの好みが含まれるが、これらに限定されるのではない。一例として、しかし限定ではなく、実施形態の中には、少なくとも部分的に、年齢が21歳および25歳の間である男性を対象とするコンテンツを提供する主チャネルに基づいて、年齢が21歳および25歳の間の男性を対象とする戦争ムービーを、副チャネルにおいてストリーミングすることができる。同様に、カントリー・ウェスタン音楽に人気がある国の地域に偏った特定の人口層(demographics)にコンテンツを提供する主チャネルに、少なくとも部分的に基づいて、カントリー・ウェスタン音楽のオーディオ・ストリームを、例えば、副チャネルにおいてストリーミングすることができる。

【0007】

[0007] 他の実施形態および種々の非限定的な例、シナリオ、ならびに実施態様について、以下で更に詳しく説明する。

【図面の簡単な説明】

【0008】

[0008] 種々の非限定的な実施形態について、添付図面を参照しながら更に説明する。図面において、

【図1】図1は、任意のプラットフォームからのサービスとして提供される情報に対する例示的で非限定的なインフラストラクチャーを示すブロック図である。

【図2】図2は、任意のプラットフォームからのサービスとして提供される情報に対する例示的で非限定的な実施形態を示す流れ図である。

【図3】図3は、1つ以上の特徴による、前述のサービスとしての情報に対するインフラストラクチャーの例示的で非限定的な実施態様のブロック図である。

【図4】図4は、任意のプラットフォームからのサービスとしての情報を可能にする、データからこのデータの消費者への例示的な端から端までの流れを示すブロック図である。

【図5A】図5Aは、サービスとしての情報に対して副チャネルによって現実性を増強するシステム例を示すブロック図である。

【図5B】図5Bは、サービスとしての情報に対して副チャネルによって現実性を増強する別のシステム例を示すブロック図である。

【図6A】図6Aは、任意のプラットフォームにおけるサービスとして情報を提供するために、副チャネルによって現実性を増強し空間的同期を採用する方法例を示す流れ図である。

【図6B】図6Bは、任意のプラットフォームにおけるサービスとして情報を提供するために、副チャネルによって現実性を増強し時間的同期を採用する方法例を示す他の流れ図である。

【図7】図7は、任意のプラットフォームにおけるサービスとして情報を提供するために、副チャネルによって現実性を増強する方法例を示す他の流れ図である。

10

20

30

40

50

【図8】図8は、任意のプラットフォームにおけるサービスとして情報を提供するために、副チャネルによって現実性を増強する方法例を示す他の流れ図である。

【図9】図9は、任意のプラットフォームにおけるサービスとして情報を提供するために、副チャネルによって現実性を増強する方法例を示す他の流れ図である。

【図10】図10は、本明細書において記載する種々の実施形態を実現することができる例示的で非限定的なネットワーク環境を表すブロック図である。

【図11】図11は、本明細書において記載する種々の実施形態の1つ以上の態様を実現することができる例示的で非限定的な計算システムまたは動作環境を表すブロック図である。

【発明を実施するための形態】

10

【0009】

[0022] 以下の説明は、以上の実施形態の1つ以上を理解するときに更に助けるための、可能な非限定的なインフラストラクチャー、アーキテクチャー、および／または関連したサービスに関するコンテキストを含む。この章において記載される任意の追加の特徴のうち任意の1つ以上は、エンド・ユーザー・ライセンス契約を動的に生成することに関して先に説明した実施形態のうち任意の1つ以上において受け入れる(accommodate)ことができる。このような実施形態または特徴の組み合わせは可能であるが、疑問回避のために、本開示において明示される実施形態が、本明細書において記載される任意の他の実施形態を限定するを考えるべきではない。

【0010】

20

[0023] 図1は、任意のプラットフォームからのサービスとして提供される情報に対するインフラストラクチャーについて1組の非限定的な実施態様特定の詳細を示すブロック図である。図1は、本明細書において記載されるようなサービスとして情報を提供するエコシステム(ecosystem)に関与することがある種々の要素(parties)を概略的に示す。例えば、1組のネットワーク・アクセス可能な情報サービス100は、データーの機密性または他の特性に依存して、種々の信頼されているデーター・ストア110または信頼されていないデーター・ストア110へのアクセスを与える。したがって、図示のように、データー・ストア112、114、...、116がどのタイプであるかはそれほど重要ではない。何故なら、本エコシステムは任意の種類のデーター、プロブ、構造化、非構造化等をサポートするからである。前述のように、本システムは、データーを本エコシステムに追加する公開者120、このデーターを消費する登録者130、およびこのデーターを彼らのアプリケーションによって消費することができるアプリケーション開発者またはプロバイダー150を含む。また、アクセス情報ジェネレーター170は、アカウント情報、鍵情報等を維持するまたは強制することによって、種々の要素によるこのデーターへのアクセスを調整することができる。これに関して、コンテンツ所有者160は、公開者120、登録者130、および／またはアプリケーション開発者にもなれるということにおいて、これらの役割のうち任意のものに跨がることができる。一態様では、全ての要素に対する共通インフラストラクチャーが、管理165、監査173、請求書発行175、およびこのインフラストラクチャーにわたって行われるデーター・トランザクションに対する他の所望の補助的サービスを可能にする。

30

【0011】

40

[0024] これに関して、任意のプラットフォームからのサービスとしての情報を可能にするためのユーザーに優しいデーター・プラットフォームの種々の実施形態は、データーの消費者(情報作業者(IW)、開発者、独立したソフトウェア販売業者(ISO))およびデーターの消費者が、単純でコスト効率的で便利なやり方で処理することを可能にするインフラストラクチャーである。このインフラストラクチャーは、IWが素早く知見を引き出すことを可能にするために、プレミアム(秘密)およびコミュニティ(公開)データー入手可能な方法で民主化(democratize)、開発者が創造的なやり方で複数のデーター・ソースを使用して革新的なアプリケーションを構築することを可能にし、開発者が任意のプラットフォームにおいて彼らの努力を現金に換える(monetize)ことを可能にする

50

。例えば、本インフラストラクチャーは、Pay Per Use (ペイ・パー・ユース：使用毎の支払い)、Subscription Pricing for Content (登録者用コンテンツ価格)、Pay for Content (ペイ・パー・コンテンツ：コンテンツに対する支払い) (コンテンツ所有者によって設定される「小売り価格」)、Pay Data Fee (ペイ・データー・フィー：データー料金支払い) (「出荷および移動」)をサポートし、更に論理トランザクション毎 (報告毎、アプリケーション・プログラム・インターフェース (API) 毎、ダウンロード毎) の仲介量としてデーター料金 (Data fee) をサポートする。

【0012】

[0025] 情報作業者 (例えば、OFFICE (登録商標)、SQL SERVER (登録商標)、MICROSOFT DYNAMICS (登録商標) のユーザー) に対しては、本インフラストラクチャーは、将来における企業アーキテクチャー (EA) 統合、および予測可能な費用の必要性 (ならびに、オンおよびオフ・プレミス・ビジネス・インテリジェンス (BI)、および高性能計算 (HPC) 作業負荷をサポートするためのキャッシング) に対処するために、登録をサポートする。つまり、代替案は、ユーザー毎、月毎に価格が決められるコンテンツを含む。これはコンテンツ・パックまたはトランザクション毎の価格決定を出す (deliver) ように一括販売 (bundle) してもしなくてもよい。例えば、ユーザー毎の価格決定、または報告ギャラリーによる垂直アプリケーションを可能にしつつ大量のデーターを動かす必要性をなくすために、クラウド報告 / ビジネス・インテリジェンスのオン・デマンド価格決定を可能にする。

【0013】

[0026] 任意のプラットフォームを使用するデーター所有者 (任意のデーター・タイプ、任意のクラウド) に対して、本インフラストラクチャーは、任意の特定の所望のプラットフォーム内における販売、つまり、追加のコストがかからない自動スケーリング、より高いレベルのサービス・レベル合意 (SLA) の可能性を刺激するための価値提案となる。非限定的な例の中には、データーは安全であることができ、以下のドメインにおける関連データーとすることができます。位置意識サービス (location aware services) およびデーター、商業用および住宅用不動産、財務データーおよびサービス等。非限定的なシナリオでは、上位 30 の非政府組織 (NGO) データー集合へのデーター配信を含むことができる。加えて、本インフラストラクチャーは、サービス、HPC 等としての情報について、BI および可視化を BING (商標) によって展示する能力を含むことができる。垂直アプリケーションの機会も存在する。

【0014】

[0027] 非限定的な実施形態では、データー仲介を従来の煉瓦とモルタル戦略に類比することができる。例えば、容量は、本棚の空間として表すことができ (例えば、構造化および非構造化 / ブロブ・データーの混合)、商品のコスト (COGS) は正方形の建坪 (square footage) として表すことができ (例えば、プラットフォーム依存性、帯域幅)、そしてコンテンツは商品として表すことができる (COGS をカバーし、IW および開発者からの利益を最大にするためにデーター所有者を最適化する)。種々の実施形態では、オンボーディング・プロセスを、データーおよびサービスに対する品質バー、ならびにサービス・レベル合意 (SLA) の適合 (accommodation) によって実現することができる。

【0015】

[0028] 図 2 は、任意のプラットフォームからのサービスとして提供される情報についての例示的で非限定的な実施形態を示す流れ図である。図 2 の流れ図において示すように、200において、コンテンツ所有者または公開者が本インフラストラクチャーによってデーターを公開する種々の方法が、ここに記載されている。210において、本インフラストラクチャーによってデーターを消費するためのアプリケーションを、開発者が開発することを可能にする種々のツールがある。220において、消費者または情報作業者はそのアプリケーションを使用して、または直接データーを問い合わせて、そのデーターを消費する。最後に、本インフラストラクチャーは、コンテンツ・チェーンにおける全ての要素に代わって、トランザクション・モデルによって可能にされる、自動管理、監査、請求

10

20

30

40

50

書発行等を可能にする豊富な種々のツールを提供する。

【0016】

[0029] これに関して、本インフラストラクチャーにおけるいくつかの主要要素には、データー所有者、アプリケーション開発者 / I S V、および消費者 / 情報作業者が含まれる。一般に、データー所有者は、データーに課金することを望むエンティティ、あるいは他の理由でデーターを無料で提供することを望むエンティティ、あるいはデーターに対して他の条件を強制するエンティティである。一方、アプリケーション開発者 / I S Vは、彼らのアプリケーションを（例えば、広告、直接支払い、間接支払い等によって）貨幣に換えたいエンティティ、または何らかの扶助的理由のために彼らのアプリケーションをこのようなエンティティに無料で提供するエンティティである。情報作業者および消費者は、生のデーターを使用することを望む者、またはアプリケーション開発者によって提供されるアプリケーションを使用することを望む者である。10

【0017】

[0030] 図3は、1つ以上の特徴による、前述のようなサービスとしての情報に対するインフラストラクチャー310の例示的で非限定的な実施態様である。相互作用側(interaction side)にいるのは、情報作業者300、開発者302、および消費者304であり、これらは安全ソケット・レイヤー(SSL) / 代表状態転送(REST)ベースAPI306を介して、本インフラストラクチャーと通信することができる。ロード・バランサー308は、最適な方法でトラフィックを操縦するのを助けるために使用することができる。これに関して、入力はポータル・ウェブ役割320またはAPIウェブ役割322に導かれる。インフラストラクチャー310からデーター側までに、ログ・データー集合324、クラウド・ストレージ・フレームワーク340のプロブ・データー集合355、あるいはリレーションナル・データーベース・フレームワーク350のデーター集合352またはデーター集合354へのアクセスのために、追加のロード・バランシング324または326がある。プロキシー・レイヤー328は、第三者クラウド360のデーター362またはデーター364にアクセスするために使用することができる。コンテンツ・データー抽象レイヤー(DAL)330は、適用可能なときに、コンテンツにアクセスするために使用することができる。これに関して、異なるタイプのストレージに跨って、データー集合のコピーまたは重なり合いがある可能性がある。例えば、同じデーターが、プロブ・データーおよび構造化データー、例えば、SQL SERVER(登録商標)として表されることもある。20

【0018】

[0031] データーに対する補助サービスとして、請求書発行および発見サービス370は、オンライン請求書発行372（例えば、MICROSOFT(登録商標)Online Customer Portal(MOCP)）または発見サービス374（例えば、ピンポイント）を含むことができ、更に認証サービス380は、証明書管理382（例えば、MICROSOFT(登録商標)Windows(登録商標)Live ID）またはコンテンツ認証384、例えば、認証済みコンテンツ・サービス(ACS)を含むことができる。アカウント・サービス390は、記録/監査サービス386またはアカウント管理388を含むことができる。管理および動作サービス392は、動作ダッシュボード・サービス394およびネットワーク動作サービス396、例えば、Gomezを含むことができる。30

【0019】

[0032] 図4は、サービスとしての情報を可能にするための、1つ以上の実施形態による、データーからこのデーターの消費者までの例示的な端から端までの流れを示すブロック図である。例えば、サービスとしての情報400は、商用データー402および無料データー404を含むことができ、これらのデーターは、種々の営利追求開発者(for profit developer)410、非営利的動機を有する非営利開発者412、および一般に生産的目標のためにデーターを消費することに興味がある他の情報作業者414にとって興味がある可能性がある。これらのエンティティは、発見サービス420を使用して、どのアプリケーション422、424、...、426が彼らにとって興味がある可能性があるか判40

断し、最終的にデーターを間接ライセンス取得（ILA）消費者430および直接ライセンス取得（DLA）消費者432に同様に送ることができる。

【0020】

[0033] 図5Aは、副チャネルによって現実性を増強するシステムのブロック図である。システム500については、図1、図3、図4、図5A、図7、および図8を参照して説明する。実施形態の中には、システム500が情報サービス100の一部であることができる場合もある。

【0021】

[0034] このシステムは、プロセッサー502、主チャネル504、副チャネル506、同期モジュール508、表示制御モジュール510、メモリー512、およびエンコーダー514を含むことができる。

10

【0022】

[0035] 全ての種類の情報を公開し、このような情報をいつでもそして任意のプラットフォームから消費できる能力を用いて、情報の副チャネル506は、コンテンツの任意の主チャネル504に対して定めることができる。副チャネル506における情報は、主チャネル504におけるコンテンツとは別個に消費することができる。実施形態の中には、このようなことは、コンテンツ／主チャネルのレンダリングを乱すことなく、主チャネル504の消費者に、コンテンツについて種々のことを学習するための情報を提供するための方法である場合もある。実施形態の中には、このようなことが、主チャネル504の消費者が副チャネル506における情報と相互作用することを可能にする方法である場合もある。

20

【0023】

[0036] 加えて、主チャネル504および／または副チャネル506は、任意のタイプのメディア・チャネルであることができ、その中には、テレビジョン・チャネル、音楽チャネル、ゲーミング・チャネル、インターネット・チャネル、またはビデオ・チャネルが含まれるが、これらに限定されるのではない。

【0024】

[0037] コンテンツは、フィルム（例えば、ムービー）テレビジョン番組、ビデオ、写真、ソーシャル・ネットワーキング・コンテンツ、ビデオ・ゲーム、またはウェブサイトを含むことができるが、これらに限定されるのではない。実施形態の中には、コンテンツを複数の部分に区分できる場合もある。一例として、コンテンツは、テレビジョン・シリーズであることができ、このコンテンツの一部分はテレビジョン・シリーズの表示中に表示される製品（例えば、衣料品、自動車、食べ物、業務）とすることができます。

30

【0025】

[0038] 副チャネル506は、コンテンツに対応する情報を伝えるように構成することができる。実施形態の中には、コンテンツに対応する情報を複数の部分に区分できる場合もある。例えば、情報の一部分が、主チャネル・コンテンツによって表示される製品についての製品配置データーとすることができます。例えば、製品は、俳優がテレビジョン・ショーにおいて身につけている宝石であることができ、子役がテレビジョン・ショーにおいてプレーしているビデオ・ゲームであることができ、テレビジョン・ショーにおいて示されたレストランの営業時間および最寄の場所であることができ、製品のためのクーポンであることができ、製品と関連したウェブサイトであることができる等である。製品配置データーは、その製品の所有者によって、実施形態によっては広告の一形態として提供することもできる。

40

【0026】

[0039] 実施形態の中には、コンテンツの公開後または公開プロセスの一部として、製品装着データーにタグを付けることができる場合もある。タグ付けに応答して、副チャネルは、任意のプラットフォームにおいて、製品配置データーを入手して出力することができる。

【0027】

50

[0040] 実施形態の中には、この情報が、コンテンツによって示される製品についての広告であること、および／またはコンテンツによって示される製品に関することができる場合もある。広告は、消費者の人口統計学的属性または好みに基づくことができる。

【0028】

[0041] 実施形態の中には、この情報が、一人以上の消費者によって生成されたソーシャル・ネットワーキング情報である場合もある。ソーシャル・ネットワーキング情報は、システムがコンテンツの一部分を一人以上の消費者に提供している間に、これら一人以上の消費者によって生成することができる。例えば、ソーシャル・ネットワーキング情報は、そのコンテンツの一部分についての1つ以上のコメントおよび／または広告を含むことができる。このコメントは、副チャネルにまたは副チャネルにから、ソーシャル・ネットワーキング・グループの会員またはソーシャル・ネットワーキング・ウェブサイトの会員によって提供または受信することができる。種々の実施形態では、主チャネルにおけるコンテンツについてまたは副チャネルにおける情報について他の消費者が何と言っているか消費者が学習するために、主チャネルのコンテンツについてのフィードバックのコミュニティを、副チャネルにおいて公開することができる。このように、仮想コミュニティを、コンテンツまたは情報と関連付けて形成することができる。

【0029】

[0042] 非限定的な実施形態では、FACEBOOK（登録商標）ウェブサイトまたは任意の他のソーシャル・ネットワーキング・ウェブサイトにおけるフィードおよび情報（例えば、特定の消費者の友人からのソーシャル・ネットワーキング・フィード）が、主チャネルにおいて提供されるコンテンツであることができる。本システムは、広告、申し出等を含むがこれらに限定されない、コンテンツに対応する情報を提供することができる。

【0030】

[0043] 実施形態の中には、消費者毎および／または消費者ネットワーク毎に、この情報がコンテンツを増強できる場合もある。実施形態の中には、提供される情報が、消費者が消費者ネットワークにおいて友人について示すことができる親しさの関数であることができる場合もある。したがって、消費者は、友人の体験に関するある量の情報を、少なくとも、当該消費者と友人との間の親しさの度合いに基づいて受信することができる。

【0031】

[0044] 実施形態の中には、消費者が、特定のコンテンツについてコメントした友人の数に基づいて、消費者ネットワークに関するある量の情報を受信できる場合もある。特定のコンテンツについてコメントした友人の数が増えるに連れて、そのコンテンツに対応する情報量が増加することができる。

【0032】

[0045] 実施形態の中には、消費者が情報と相互作用することによって、および／またはある種の副チャネル情報に関する主チャネルのコンテンツを体験することによって、副チャネルにおける情報に興味を示すと、当該消費者または消費者ネットワークについての追加情報（例えば、広告）を、興味のあるコンテンツに合わせて製作し提供することができる場合もある。

【0033】

[0046] 図5を参照して説明したシステムの態様の代わりにまたはそれに加えて、実施形態の中には、副チャネル506がフィルム（例えば、ムービー）または任意の他のタイプの高価値コンテンツをストリーミングすることができる場合もある。高負荷コンテンツには、オーディオ、ビデオ・ゲーム、またはテレビジョン・コンテンツが含まれるが、これらに限定されるのではない。副チャネル506においてストリーミングされるコンテンツは、少なくとも部分的に、主チャネル504において表示される情報に基づくことができる。副チャネル506においてストリーミングされるコンテンツは、少なくとも部分的に、主チャネル504における情報と関連した人口統計学的属性、および／または主チャネル504を見ているユーザーの好みを含むがこれらに限定されない任意の数の要因に基づくことができる。一例として、しかし限定ではなく、実施形態の中には、少なくとも部

10

20

30

40

50

分的に、年齢が 21 歳および 25 歳の間である男性を対象とするコンテンツを提供する主チャネルに基づいて、年齢が 21 歳および 25 歳の間の男性を対象とする戦争ムービーを、副チャネルにおいてストリーミングすることができる。同様に、少なくとも部分的に、カントリー・ウェスタン音楽に人気がある国の地域に偏った特定の人口層にコンテンツを提供する主チャネルに基づいて、カントリー・ウェスタン音楽のオーディオ・ストリームを、例えば、副チャネルにおいてストリーミングすることができる。

【0034】

[0047] 図 9 は、副チャネルを介して現実性に対応し、ソーシャル・ネットワーキングを採用するためのシステムの非限定的な実施形態を示すブロック図である。コンテンツ 902 は、主チャネル 906 によって主チャネル・プラットフォーム 910 に提供することができる。

10

【0035】

[0048] コンテンツ 904 は、副チャネル 908 によって副チャネル・プラットフォーム 912 に提供することができる。実施形態の中には、このコンテンツの部分が、ソーシャル・ネットワーキング・グループ 918 に提供されるデータであり、その情報の部分が、そのコンテンツの部分に関するコメントまたは広告である場合もある。

【0036】

[0049] また、本システムは、ソーシャル・ネットワーキング・グループ 918 の会員から 1 つ以上のコメントを引き出すように構成されているソーシャル・ネットワーキング・ウェブサイト・モジュール 910 を含むこともできる。実施形態の中には、これらのコメントを、テキストまたはグラフィック入力を受け取るように構成されている任意のプラットフォームを介して提供できる場合もある。コメントは、ソーシャル・ネットワーキング・ウェブサイト 910 から副チャネル 908 に出力することができる。

20

【0037】

[0050] また、本システムは、コンテンツの部分および情報の部分を同期させるように構成されている同期モジュール（図示せず）をも含むことができる。この同期モジュールは、種々の実施形態において、コメントおよび／または広告をコンテンツと同期させることもできる。同期は、本明細書において様々に記載されるように、時間的または空間的とすることができる。

30

【0038】

[0051] 例えば、同期モジュールは、コメントおよび広告が重複する時間期間に表示可能となるように、コメントと広告との間における時間的対応を規定するように構成することができる。

【0039】

[0052] 他の例として、同期モジュールは、コメントおよび広告が同時でない時間期間に表示可能となるように、コメントと広告との間における時間的対応を規定するように構成することができる。

【0040】

[0053] 他の例として、同期モジュールは、コンテンツを表示可能な位置に対応する位置において、コメントが表示可能となるように、コメントとコンテンツとの間における空間的対応を規定するように構成することができる。

40

【0041】

[0054] 実施形態の中には、本システムが、フィルタ機能を生成するように構成されているソーシャル・ネットワーキング・フィルター 916 も含むことができるものもある。このフィルタ機能は、少なくとも、ソーシャル・ネットワーキング・グループ 918 の会員から受信されたコメントに基づくことができる。ソーシャル・ネットワーキング・フィルター 916 は、主チャネルによるコンテンツ 902 の変更を制御するために、フィルタ機能を主チャネル 906 に出力することができる。したがって、主チャネル 906 は、ソーシャル・ネットワーキング・グループからのコメントのタイプまたは数にしたがって

50

、ソーシャル・ネットワーキング・グループ918の会員によって提供されたコンテンツ902を特殊な好みに適応させることおよび変更することができる。

【0042】

[0055] 実施形態の中には、副チャネル908が、ソーシャル・ネットワーキング・グループ918の一人以上の会員にコメントを伝えるように構成することができる場合もある。実施形態の中には、副チャネル908によって提供されるコメントに加えて、副チャネルがフィルム（例えば、ムービー）、テレビジョン、オーディオ、または他の高価値コンテンツを提供するまたはストリーミングするように構成することができる場合もある。副チャネルにおいて提供またはストリーミングされるコンテンツは、少なくとも部分的に、主チャネルにおけるコンテンツおよび／またはソーシャル・ネットワーキング・グループ918の会員からのコメントに基づくことができる。

【0043】

[0056] 実施形態の中には、主チャネル906が、少なくとも部分的に、コメントに基づいて、コンテンツの部分を変更し、コンテンツの新たな部分を提供するように構成することができる場合もある。例えば、実施形態の中には、主チャネルが、少なくとも部分的に、ソーシャル・ネットワーキング・グループ918の一人以上の会員の識別、ソーシャル・ネットワーキング・グループ918の一人以上の会員の人口統計学的属性、ソーシャル・ネットワーキング・グループ918の一人以上の会員の好み、またはソーシャル・ネットワーキング・グループ918の一人以上の会員によるコメントのうち少なくとも1つに基づいて、コンテンツの部分を変更し、コンテンツの新たな部分を提供するように構成されている場合もある。

【0044】

[0057] 実施形態の中には、本システムが、副チャネル908に広告を出力するように構成されている広告モジュール914も含むことができる場合もある。

[0058] 実施形態の中には、消費者の人口統計学的属性に基づいて、情報の部分をカスタム化することができる場合もある。例えば、主チャネルにおいてコンテンツを見ている消費者に情報が自動的に提供される実施形態では、提供される情報の部分が、消費者の人口統計学的属性を示すことができる。一例として、しかし限定ではなく、ロンドン郊外にいる消費者には、郊外居住者の興味を引く傾向がある情報を提供することができる。他の一例として、男性の消費者には、表示される製品のうち、男性の消費者の興味を引く傾向がある製品についての情報を提供することができる。更に他の例として、女性の消費者には、表示される製品のうち、女性の消費者の興味を引く製品についての情報を提供することができる。

【0045】

[0059] 実施形態の中には、消費者の好みに基づいて、情報の部分をカスタム化することができる場合もある。これらの実施形態では、消費者は、一般に製品または情報に対する1つ以上の好みを与えることができる。これらの好みは、実施形態によっては、主チャネルにおけるコンテンツのレンダリングの最中に与えることができる場合もある。実施形態の中には、コンテンツのレンダリングに先だってまたはその後に、好みを与えることができる場合もある。一例として、実施形態の中には、これらの好みをメモリーに予め格納しておくことができる場合もある。

【0046】

[0060] 実施形態の中には、テレビジョン番組において俳優が参加している現在の会話、示されている製品、スクリプト内における場所等に合わせて、情報の部分を作ることができる場合もある。例えば、ショーが終了に近いかまたは始まったばかりか、会話の話題等に依存して、副チャネルに異なる情報を送ることができる。

【0047】

[0061] 非限定的な実施形態では、消費者がコンテンツを見ているプラットフォームが、この消費者からの入力を受け取ることができるユーザー・インターフェースを含むことができる。消費者は、コンテンツから追加の情報を得るときに、消費者による興味を本

10

20

30

40

50

システムに知らせる入力を供給することができる。本システムは、この入力を受け取ることができ、そして主チャネルにおいて表示されているコンテンツの識別子を知り、表示されているコンテンツにおける位置を知り、場合によっては、コンテンツが提示されている言語を知り、本システムは、表示されているコンテンツを知り、消費者が結び付けたコンテンツと関連した情報を提供することができる。

【0048】

[0062] 非限定的な一例として、本システムは、テレビジョン・ショーの「House」第13話が主チャネルにおいて提供されていること、このショーが英語で提供されていること、そして現在の位置がショーに入ってから10分であることを知ることができる。コンテンツ内における位置は、分単位、フレーム単位、または表示されているフレームの位置検出を可能とする任意の他のやり方で指定することができる。本明細書において記載するシステムは、次に、このような情報を受け取り、コンテンツに対応する関連情報に対するコールを発行し、副チャネルによって、そのコンテンツを増強する情報を消費者に送ることができる。実施形態の中には、本システムがODataプロトコルを使用して関連情報をサーチできる場合もある。

10

【0049】

[0063] 他の非限定的な一例として、テレビジョン・ショーの「House」において、主役の俳優、Houseがある場面の間ドーナツを手に持っている場合、このようなものを主チャネルにおいてレンダリングすることができる。このドーナツは、主チャネルにおけるコンテンツの一部分の例であることができる。Houseがドーナツを手に持っている場合、副チャネルはこのドーナツに対応する情報を表示することができる。一例として、しかし限定ではなく、このドーナツに対応する情報が、DUNKIN DONUT（登録商標）の商標、またはDUNKIN DONUT（登録商標）と関連した他のシンボル、および／またはその営業時間、主チャネルを見ている消費者に最寄りのDUNKIN DONUT（登録商標）店舗等というような、DUNKIN DONUT（登録商標）についての種々の情報を含むことができる。

20

【0050】

[0064] 種々の実施形態において、消費者は、副チャネルにおいて提供される情報と相互作用を行い、更に詳細な情報を得ることができる。例えば、消費者は、表示されている情報についての更に詳細な情報、またはそれ以外の異なる情報を確認するために、コマンドを入力すること、および／またはそれ以外では制御信号を生成することができる。一例として、しかし限定ではなく、店の営業時間に関する情報が表示されている場合、消費者はこの情報と相互作用を行って、その店の営業時間が該当する日、および／または消費者に最も近い場所にある店舗を判定することができる。

30

【0051】

[0065] 実施形態の中には、少なくとも部分的に、消費者がコンテンツの部分に、消費者によってアクセス可能なユーザー・インターフェースによって、タグを付けたことに基づいて制御信号が発信される場合もある。実施形態の中には、コンテンツの部分が表示されている相手である消費者の好みまたは人口統計学的属性のうち少なくとも1つに基づいて自動的に生成される制御信号を受け取ったことに、少なくともに基づいて、次に表示を行うことができる。実施形態の中には、表示が、第1プラットフォームにおいてそのコンテンツの部分を表示し、第2プラットフォームにおいてその情報の部分を表示することを含む場合もある。実施形態の中には、表示が、同じプラットフォームにおいてコンテンツの部分および情報の部分を表示することを含む場合もある。

40

【0052】

[0066] 第1プラットフォームまたは第2プラットフォームは、移動体デバイス、テレビジョン、ビデオ・ゲーム・コンソール、カメラ、パーソナル・コンピューター、またはラップトップのうち少なくとも1つであることができる。実施形態の中には、このプラットフォームが、移動体デバイス、テレビジョン、ビデオ・ゲーム・コンソール、カメラ、パーソナル・コンピューター、またはラップトップのうち少なくとも1つであることができる場合もある。

50

【0053】

[0067] 副チャネルは、オンまたはオフに切り替えることができ、主チャネルによって提供されるレンダリングに影響を及ぼさないことができる。例えば、消費者は、主チャネルにおいて興味のある製品を見たときに、副チャネルをオンに切り替えることができる。

【0054】

[0068] 同期モジュール508は、主チャネルにおいて伝えられたコンテンツの部分と、副チャネルにおいて伝えられた情報の部分との間における空間的対応を規定するように構成することができる。

【0055】

[0069] 表示制御モジュール510は、コンテンツの部分および情報の部分を表示する10ように構成することができる。表示は、少なくとも、表示を制御するように構成されている制御信号、および／またはコンテンツと情報との間における対応に基づくことができる。

【0056】

[0070] 実施形態の中には、表示制御モジュールが、制御信号に基づいて、情報の部分を表示のために選択するように構成されている場合もある。制御信号は、実施形態によっては、コンテンツの部分を見ている消費者から受け取られる信号であることが可能である。実施形態の中には、制御信号が、コンテンツの部分の一部として表示されている生成物(例えば、写真等)に消費者がタグを付けたときに発信(initiate)される信号とすることが20できる場合もある。実施形態の中には、この制御信号が、コンテンツの部分を体験した消費者の好みに基づいて生成される信号である場合もある。したがって、前述のように、制御信号、および一般にコンテンツに対応する情報を生成する制御は、自動的にまたは人的に開始することができる。

【0057】

[0071] 実施形態の中には、前述の対応が空間的対応であり、同期モジュールおよび表示制御モジュールが、コンテンツの部分に対応する情報の部分が、コンテンツの部分の位置に対応する位置に表示されるように構成されている場合もある。例えば、図7に示すように、コンテンツ702を、主チャネル706によって、消費者714が見ている主チャネル・プラットフォーム710に提供することができる。このコンテンツは、雪に覆われた山、スキー、ヘルメット、およびスキー・ジャケットを含む場面を含むことができる。スキーは、主チャネル・プラットフォーム710の画面の右上側角に表示することができる。スキー・コンテンツ704に対応する情報は、副チャネル708によって、同様に消費者714にアクセス可能な、副チャネル・プラットフォーム712に提供することができる。この情報は、それがスキーの位置に対応するように提供することができる。例えば、スキーの価格というような情報を、副チャネル・プラットフォーム712の右上側角に提供することができる。種々の実施形態において、コンテンツ702、およびコンテンツ704に対応する情報は、同期モジュール(図示せず)によって規定される時間的対応にしたがって、重複する時間期間または重複しない時間期間において提供することができる。先の実施形態では、主チャネル706をテレビジョン・チャネルとして論じたが、一般に、種々の実施形態では、主チャネル706および／または副チャネル708は、音楽チャネル、ビデオ・チャネル、ゲーミング・チャネル、およびインターネット・チャネルを含むがこれらには限定されない、メディアを伝えるように構成されている任意のタイプのチャネルとすることができる。

【0058】

[0072] 図5Aおよび図7を参照すると、実施形態の中には、前述の対応が時間的対応であり、表示制御モジュールが、同時の時間期間において、コンテンツの部分とこのコンテンツの部分に対応する情報の部分とを表示するように構成されている場合もある。

【0059】

[0073] 例えば、一実施形態では、コンテンツが生コンテンツであってもまたはなくともそれには関係なく、副チャネル情報が主チャネルにおいて提供されるコンテンツに時間

10

20

30

40

50

的に対応する。例えば、コンテンツを予め記録しておいてもよい。しかしながら、副チャネルに表示される情報は、コンテンツと時間的に対応することができる（表示されるコンテンツが、そのコンテンツが記録されて数日または数週間後に表示されるのであっても）。したがって、ここで記載する実施形態は、主チャネルにおけるコンテンツが生でなくても、主チャネルによって表示されるコンテンツと時間的に対応する情報を、副チャネルにおいて伝えることができる。

【0060】

[0074] 実施形態の中には、前述の対応が時間的対応であり、同期モジュールおよび表示制御モジュールが、情報がコンテンツの部分を増強する時間期間を同期させて、コンテンツの部分が表示される時間期間と重複するように構成されている場合もある。コンテンツとの同期は、消費者が、コンテンツの一部を巻き戻す、早送りする、または飛ばす、あるいは主チャネルにおいて提供されるかもしれないコマーシャルを飛ばしても、得ることができる。

【0061】

[0075] 種々の実施形態において、時間的対応は、本システムに通信可能に結合されているバック・エンドまたは本システム内にあるバック・エンドによって維持することができる。例えば、ディジタル・ビデオ・レコーダーでは、主チャネルのコンテンツを見ている消費者が一時停止または巻き戻しまたは早送りを行わせると、副チャネルは、一時停止、巻き戻し、早送り、飛ばし、または他の動作を考慮して、表示されているコンテンツに対応する対応情報を出力することができる。何故なら、コンテンツに対応する情報を現在のコンテンツと関連付けることができるよう、バック・エンドが、コンテンツに対応する情報についての時間情報を維持することができるからである。実施形態の中には、バック・エンドが時間情報を副チャネルに提供することができ、副チャネルが出力に対してもしかるべき情報を選択することができる場合もある。実施形態の中には、バック・エンドがしかるべき情報を、出力のために、副チャネルに提供することができる場合もある。

【0062】

[0076] 実施形態の中には、前述の対応が時間的対応であり、同期モジュールおよび表示制御モジュールが、コンテンツに対応する情報が表示されている時間期間が、コンテンツの部分が表示されている時間期間と重複しないように構成されている場合もある。したがって、この情報は、既に表示されたコンテンツを増強することができる。種々の実施形態において、コンテンツに対応する情報は、コンテンツ表示の表示(display of the content display)が終了した後、後に見るためにキャッシングすることができる。

【0063】

[0077] 主チャネルのコンテンツおよび副チャネルの情報は、同じプラットフォームまたは2つ以上の異なるプラットフォームに表示することができる。例えば、コンテンツを第1プラットフォームに表示することができ、情報を第2プラットフォームに表示することができる。プラットフォームは、ディジタル・ビデオ・レコーダー(DVR)、ラップトップ、パーソナル・コンピューター(PC)、移動体デバイス、セット・トップ・ボックス、テレビジョン、ビデオ・ゲーム・コンソール(例えば、Xbox)、あるいはコンテンツおよび/またはこのコンテンツに対応する情報をレンダリングすることができる任意の他のデバイスとすることができます。

【0064】

[0078] 実施形態の中には、前述の時間的対応が、コンテンツの部分の表示および情報の部分の表示が同時の時間期間において行われることを含む場合もある。実施形態の中には、時間的対応が、コンテンツの部分の表示および情報の部分の表示が重複しない時間期間において行われることを含む場合もある。

【0065】

[0079] 実施形態の中には、少なくとも部分的に、コンテンツの部分を表示している相手の消費者によって人的に発信された制御信号を受け取ったことに基づいて、表示が行われる場合もある。

10

20

30

40

50

【0066】

[0080] 実施形態の中には、コンテンツの部分が表示されている相手の消費者の好みまたは人口統計学的属性のうち少なくとも1つに基づいて自動的に生成された制御信号を受け取ったことに、少なくともに基づいて、表示が行われる場合もある。

【0067】

[0081] 実施形態の中には、表示が、第1プラットフォームにおいてコンテンツの部分を表示し、第2プラットフォームにおいて情報の部分を表示することを含む場合もある。第1プラットフォームまたは第2プラットフォームは、移動体デバイス、テレビジョン、ビデオ・ゲーム・コンソール、カメラ、パーソナル・コンピューター、またはラップトップのうち少なくとも1つとすることができます。

10

【0068】

[0082] 実施形態の中には、表示が、コンテンツの部分および情報の部分と同じプラットフォームにおいて表示することを含む場合もある。このプラットフォームは、移動体デバイス、テレビジョン、ビデオ・ゲーム・コンソール、カメラ、パーソナル・コンピューター、またはラップトップのうち少なくとも1つとすることができます。

【0069】

[0083] 実施形態の中には、情報の部分が、コンテンツの部分を体験した一人以上の消費者によって生成されたソーシャル・ネットワーキング情報である場合もある。実施形態の中には、このソーシャル・ネットワーキング情報が、コンテンツの部分を体験した一人以上の消費者によって生成される場合もある。実施形態の中には、ソーシャル・ネットワーキング情報が、コンテンツの部分と関連した1つ以上のコメントまたは広告を含む場合もある。

20

【0070】

[0084] 実施形態の中には、消費者によってアクセス可能なユーザー・インターフェースによって消費者がコンテンツの部分にタグを付けたことにに基づいて、制御信号が発信される場合もある。

【0071】

[0085] 種々の実施形態において、主チャネルまたは副チャネルの少なくとも一方は、音楽チャネルである。実施形態の中には、主チャネルまたは副チャネルの少なくとも一方が、ゲーミング・チャネルである場合もある。

30

【0072】

[0086] 以上で説明したシステムの態様の代わりにまたはそれに加えて、実施形態の中には、副チャネルがフィルム（例えば、ムービー）または任意の他のタイプの高価値コンテンツをストリーミングすることができるものもあり、高価値コンテンツには、オーディオ、ビデオ・ゲーム、またはテレビジョン・コンテンツが含まれるが、これらに限定されるのではない。副チャネルによってストリーミングされるコンテンツは、少なくとも部分的に、主チャネルに表示される情報に基づくことができ、主チャネルにおける情報に対して時間的および/または空間的対応を有することができる。一例として、しかし限定ではなく、実施形態の中には、少なくとも部分的に、年齢が21歳および25歳の間である男性を対象とするコンテンツを提供する主チャネルに基づいて、年齢が21歳および25歳の間の男性を対象とする戦争ムービーを、副チャネルにおいてストリーミングすることができる場合もある。更に、コンテンツを視覚的に表示することができる場合、副チャネルにおけるコンテンツは、主チャネルにおける情報に対して空間的に対応して表示することができる。同様に、副チャネルにおいて表示される任意のコンテンツは、主チャネルにおけるコンテンツに対して時間的に対応して表示することができる。一例として、しかし限定ではなく、主チャネルにおけるコンテンツと時間的に対応して、オーディオを副チャネルにおいてストリーミングすることができる。例えば、少なくとも部分的に、カントリー・ウェスタン音楽に人気がある国の地域に偏った特定の人口層にコンテンツを提供する主チャネルにおいて、選択されたテレビジョン番組を提供する時間間隔に、例えば、カントリー・ウェスタン音楽のオーディオ・ストリームを副チャネルにおいてストリーミングす

40

50

ることができる。この番組がもはやこののような組の部分に提供されなくなつたなら、本システムは、カントリー・ウェスタン・オーディオを副チャネルにおいてストリーミングする中止することができる。

【0073】

[0087] 他の実施形態では、コンピューター実装システム（図示せず）が提供される。このコンピューター実装システムは、少なくとも1つのプロセッサーと、コンテンツの部分を伝えるように構成されている主チャネルと、このコンテンツに対応する情報の部分を伝えるように構成されている副チャネルとを含むことができる。また、このコンピューター実装システムは、情報の部分を受け取り、主チャネルがコンテンツの部分を提供するように構成されている消費者の好みにしたがって、情報の部分をフィルタリングする、少なくとも1つのカスタム化フィルター・モジュールと、コンテンツの部分と、フィルタリングした情報の部分とを同期させるように構成されている少なくとも1つの同期モジュールとを含むことができる。また、このコンピューター実装システムは、コンテンツの部分およびフィルタリングされた情報の部分の表示を、同期モジュールによって制御される同期方式(synchronized manner)で制御するように構成されている表示制御モジュールと、コンピューター実行可能命令を格納するコンピューター読み取り可能記憶媒体とを含むことができる。コンピューター実行可能命令は、実行されると、少なくとも1つのプロセッサーに、主チャネル、副チャネル、少なくとも1つのカスタム化フィルタ、少なくとも1つの同期モジュール、または表示制御モジュールのうち1つ以上の機能を実行させる。

【0074】

[0088] 実施形態の中には、消費者の好みが、少なくとも、消費者の人口統計学的属性に基づく場合もある。実施形態の中には、消費者の人口統計学的属性が、消費者の性別または消費者の年齢のうち少なくとも1つを含む場合もある。実施形態の中には、消費者の人口統計学的属性が25歳未満の女性であり、情報の部分がスポーツ・カーおよび工具セットを含み、フィルタリングされた情報の部分がスポーツ・カーから成る場合もある。

【0075】

[0089] 実施形態の中には、消費者の好みが、少なくとも、消費者による1つ以上の選択肢の選択に基づく場合もある。

[0090] 実施形態の中には、主チャネルまたは副チャネルの少なくとも一方が音楽チャネルである場合もある。実施形態の中には、主チャネルまたは副チャネルの少なくとも一方がゲーミング・チャネルである場合もある。

【0076】

[0091] 他の実施形態では、他のコンピューター実装システム（図示せず）が提供される。このコンピューター実装システムは、少なくとも1つのプロセッサーと、コンテンツに対応する情報を伝えるように構成されている副チャネルと、広告エンジン／入札プロセッサーとを含むことができる。広告エンジン／入札プロセッサーは、副チャネルにおける広告の掲載に対する1つ以上の入札を受け、コンテンツに対応する情報を副チャネルに出力するように構成することができ、コンテンツに対応する情報が、広告エンジン／入札プロセッサーによって選択された広告を含む。また、このコンピューター実装システムは、コンピューター実行可能命令を格納するコンピューター読み取り可能記憶媒体も含むことができる。コンピューター実行可能命令は、実行されると、副チャネルまたは広告エンジン／入札プロセッサーの1つ以上の機能を、少なくとも1つのプロセッサーに実行させる。

【0077】

[0092] 実施形態の中には、広告エンジン／入札プロセッサーによって選択された広告が、1つ以上の入札のうちしきい値よりも上の1つと関連付けられるものもある。実施形態の中には、しきい値が少なくともコンテンツに基づく場合もある。

【0078】

[0093] 実施形態の中には、主チャネルまたは副チャネルの少なくとも一方が音楽チャネルである場合もある。実施形態の中には、主チャネルまたは副チャネルの少なくとも一

10

20

30

40

50

方がゲーミング・チャネルである場合もある。

【0079】

[0094] 更に他の実施形態では、他のコンピューター実装システム（図示せず）が提供される。このコンピューター実装システムは、少なくとも1つのプロセッサーと、コンテンツの部分を伝えるように構成されている主チャネルと、コンテンツに対応する情報の部分を伝えるように構成されている副チャネルとを含むことができ、コンテンツの部分は、ソーシャル・ネットワーキング・グループに提供されるデーターであり、情報の部分は、このコンテンツの部分に関するコメントまたは広告のうち少なくとも1つである。また、このコンピューター実装システムは、コメントを引き出し、このコメントを副チャネルに出力するように構成されているソーシャル・ネットワーキング・モジュールと、コンテンツの部分と情報の部分とを同期させるように構成されている少なくとも1つの同期モジュールと、コンテンツの部分および情報の部分を、同期モジュールによって制御される同期方式で制御するように構成されている表示制御モジュールとを含むことができる。また、このコンピューター実装システムは、コンピューター実行可能命令を格納するコンピューター読み取り可能記憶媒体とを含むことができる。コンピューター実行可能命令は、実行されると、少なくとも1つのプロセッサーに、主チャネル、副チャネル、少なくとも1つの同期モジュール、または表示制御モジュールのうち1つ以上の機能を実行させる。

【0080】

[0095] 実施形態の中には、コメントがソーシャル・ネットワーキング・グループの会員によって提供される場合もある。実施形態の中には、副チャネルが、ソーシャル・ネットワーキング・グループの一人以上の会員にコメントを伝えるように構成されている場合もある。実施形態の中には、主チャネルが、少なくとも部分的にコメントに基づいて、コンテンツの部分を変更し、コンテンツの新たな部分を提供するように構成されている場合もある。

【0081】

[0096] 実施形態の中には、主チャネルが、少なくとも部分的に、ソーシャル・ネットワーキング・グループの一人以上の会員の識別、ソーシャル・ネットワーキング・グループの一人以上の会員の人口統計学的属性、ソーシャル・ネットワーキング・グループの一人以上の会員の好み、またはソーシャル・ネットワーキング・グループの一人以上の会員によるコメントのうち少なくとも1つに基づいて、コンテンツの部分を変更し、コンテンツの新たな部分を提供するように構成されている場合もある。

【0082】

[0097] 実施形態の中には、本コンピューター実装システムが、副チャネルに広告を出力するように構成されている広告モジュールも含むことができる場合もある。

[0098] 実施形態の中には、同期モジュールが、更に、コメントと広告との間における時間的対応を規定し、コメントおよび広告が重複する時間期間において表示可能となるように構成されている場合もある。実施形態の中には、同期モジュールが、更に、コメントと広告との間における時間的対応を規定し、コメントおよび広告が同時にない時間期間において表示可能となるように構成されている場合もある。実施形態の中には、同期モジュールが、更に、コメントと広告との間における空間的対応を規定し、コンテンツが表示可能な位置に対応する位置において、コメントが表示可能となるように構成されている場合もある。

【0083】

[0099] 実施形態の中には、本コンピューター実装システムが、少なくともコメントに基づいてフィルター機能を生成し、コンテンツの変更を制御するためにこのフィルター機能を主チャネルに出力するように構成されているソーシャル・ネットワーキング・フィルターを含むことができる場合もある。

【0084】

[0100] 実施形態の中には、主チャネルまたは副チャネルの少なくとも一方が音楽チャネルである場合もある。実施形態の中には、主チャネルまたは副チャネルの少なくとも一

10

20

30

40

50

方がゲーミング・チャネルである場合もある。

【0085】

[0101] 実施形態の中には、同じプラットフォームにおいて情報をコンテンツの上に表示する場合もある。例えば、コンテンツおよび情報を一緒に公開することができる。実施形態の中には、エンコーダー514にシステム500を設けることができる場合もある。エンコーダー514は、コンテンツの部分および情報の部分が同じプラットフォームにおいて同時に表示可能となるように、コンテンツの部分および情報の部分をエンコードするように構成することができる。デコーダー(図示せず)が、エンコードされたコンテンツおよび情報を含む信号をデコードすることができる。

【0086】

[0102] 図8は、副チャネルによって現実性に対応する—実施形態例の他のブロック図である。種々の実施形態において、副チャネル802は、副チャネル802に通信可能に結合されている広告エンジン/入札プロセッサー804に入力される広告に対する単なるプレースマーカー(placemarker)であること、またはこれ以外に何も含まないこともできる。広告主は、当該広告主によって提供される製品と関連した広告の掲載のために、プレースマーカーにおいて入札することができる。したがって、図7におけるコンテンツに対応する情報を、広告エンジン/入札プロセッサー804から出力することができる。実施形態の中には、一人以上の広告主から入札を受けるために、ユーザー・インターフェースを入札プロセッサーに通信可能に結合できる場合もある。消費者814は、副チャネルのプラットフォーム812において広告エンジン/入札プロセッサー804によって選択された広告を見ることができる。

10

【0087】

[0103] 図5A、図7、および図8を参照すると、本システムはメモリー512も含むことができる。メモリー512は、コンピューター実行可能命令を含むことができる。このコンピューター実行可能命令は、実行されると、プロセッサー502に、副チャネルによって現実性に対応するための機能のうち1つ以上を実行させる。

20

【0088】

[0104] 図5Bは、副チャネルによって、サービスとしての情報に対して現実性に対応するための他のシステム例を示すブロック図である。システム518については、図1、図3、図4、図5A、および図5Bを参照しながら説明する。実施形態の中には、システム518が情報サービス100の一部であることができる場合もある。

30

【0089】

[0105] このシステムは、プロセッサー502、主チャネル504、副チャネル506、同期モジュール508、表示制御モジュール510、メモリー512、エンコーダ、および/またはカスタム化フィルター・モジュール516を含むことができる。

【0090】

[0106] 実施形態の中には、システム518、プロセッサー502、主チャネル504、副チャネル506、同期モジュール508、表示制御モジュール510、および/またはメモリー512の1つ以上の態様が、図5Aに関して先に説明したようなものであることができる場合もある。しかしながら、システム518は、カスタム化フィルター・モジュール516も含むことができる。

40

【0091】

[0107] カスタム化フィルター・モジュール516は、情報の部分を受け取り、この情報の部分をフィルタリングするように構成することができる。同期モジュール508は、コンテンツの部分と情報の部分(またはフィルタリングされた情報の部分)との間ににおける時間的対応にしたがって、コンテンツの部分と、カスタム化フィルター・モジュール516から受け取った、フィルタリングされた情報の部分とを同期させるように構成することができる。したがって、表示制御モジュール510は、同期モジュール508によって制御される同期方式で、コンテンツの部分およびフィルタリングされた情報の部分の表示を制御するように構成することができる。

50

【 0 0 9 2 】

[0108] このフィルタリングは、主チャネルがコンテンツの部分を提供するように構成されている消費者の好みに従うことができる。

[0109] 実施形態の中には、この消費者の好みが、消費者の人口統計学的属性に基づくことができる場合もある。例えば、人口統計学的属性は、消費者の性別、または消費者の年齢を含むことができる。非限定的な一例として、カスタム化フィルター・モジュール 5 1 6 は、女性の消費者に主チャネルのコンテンツを提供する場合、男性の消費者に通常関連した情報の部分を除外することができる。例えば、25歳未満の女性という人口統計学的属性に対して、情報の一部にスポーツ・カーおよび工具セットが含まれる場合、カスタム化フィルター・モジュールは、工具セットを除外し、スポーツ・カーに関する情報のみを副チャネルに提供するように構成することができる。10

【 0 0 9 3 】

[0110] 実施形態の中には、消費者が、好みを示す1つ以上の選択肢（または、1組の選択肢のうちの部分集合）を選択することができる場合もある。消費者は、実施形態によつては、主チャネルにおけるコンテンツのプロビジョニングの最中またはその前に、選択肢を選択することができる。

【 0 0 9 4 】

[0111] 図 6 A は、任意のプラットフォームにおけるサービスとして情報を提供するために、副チャネルによって現実性を増強し空間同期を採用する方法例を示す流れ図である。20

【 0 0 9 5 】

[0112] 6 1 0 において、この方法は、主チャネルにおいてコンテンツを伝えることを含むことができる。このコンテンツは、フィルム（例えば、ムービー）、テレビジョン番組、ビデオ、写真、ソーシャル・ネットワーキング・コンテンツ、ビデオ・ゲームまたはウェブサイト、あるいはチャネルによって表示可能な任意の他のコンテンツとすることができます。

【 0 0 9 6 】

[0113] 実施形態の中には、コンテンツを複数の部分に区分できる場合もある。例えば、コンテンツの一部分が、このコンテンツによって表示される製品であることができる。一例として、しかし限定ではなく、コンテンツがテレビジョン番組であることができ、このコンテンツの一部分が、このテレビジョン番組の表示中に表示される製品（例えば、衣料品、自動車、食べ物、仕事）であることができる。30

【 0 0 9 7 】

[0114] 6 2 0 において、本方法は、副チャネルによって、コンテンツに対応する情報を伝えることを含むことができる。この情報は、製品配置データー、広告、コンテンツについてのコメント等を含むことができる。実施形態の中には、この情報が、このコンテンツの部分を体験した一人以上の消費者によって生成されたソーシャル・ネットワーキング情報である場合もある。このソーシャル・ネットワーキング情報は、このコンテンツの部分についての1つ以上のコメントまたは広告を含むことができる。コメントは、ソーシャル・ネットワークの一人以上の会員によって、副チャネルから受け取ること、または副チャネルに提供することができる。実施形態の中には、コンテンツに対応する情報を、コンテンツの複数の部分に対応する複数の情報部分に区分できる場合もある。40

【 0 0 9 8 】

[0115] 実施形態の中には、情報の一部分が、コンテンツの部分を体験した一人以上の消費者によって生成されたソーシャル・ネットワーキング情報である場合もある。このソーシャル・ネットワーキング情報は、コンテンツの部分と関連した1つ以上のコメントまたは広告を含むことができる。

【 0 0 9 9 】

[0116] したがって、主チャネルおよび／または副チャネルは、テレビジョン、ビデオ、音楽、インターネット、またはゲーミング・チャネルを含むがこれらに限定されない、50

複数の異なるタイプのメディア・チャネルのうち任意のものとすることができます。

【0100】

[0117] 630において、本方法は、主チャネルにおいて伝えられたコンテンツの部分と、副チャネルにおいて伝えられた情報の部分との空間的同期を規定することを含むことができる。実施形態の中には、この空間的同期によって空間的対応が得られ、情報の部分が、コンテンツの部分の位置に位置的に対応して表示される場合もある。

【0101】

[0118] 例えば、情報の部分を、第1画面のある領域または四分儀(quadrant)に表示することができる。そして、この領域または四分儀は、情報の部分が表示される領域または四分儀に対応することができる(同じ第1画面または異なる第2画面上)。実施形態の中には、第1画面および第2画面が異なるプラットフォームと関連付けられている場合もある。

10

【0102】

[0119] 実施形態の中には、この空間的対応が、第1画面の第1四分儀におけるコンテンツの部分の表示と、第2画面の第2四分儀における情報の部分の表示とを含む場合もある。第1四分儀および第2四分儀は、実施形態によっては、同じ四分儀であることも可能である。

【0103】

[0120] 非限定的な実施形態では、空間的対応は、コンテンツに対応する情報がコンテンツの近くに表示されるようなやり方で、主チャネルを表示する画面上における位置に、コンテンツに対応する情報を表示することを含むことができる。例えば、空間的対応は、画面の底辺付近に、テレビジョンまたは移動体デバイスの底部に表示されている靴に対応する情報を表示することを含むことができる。他の例として、空間的対応は、画面の左上角付近にドーナツが表示されている場合に、画面の左上角付近に、ドーナツに対応する情報を表示することを含むことができる。

20

【0104】

[0121] 一般に、空間的対応は、コンテンツに近接して、そのコンテンツに対応する情報を表示することを含むことができる。例えば、近接は、画面サイズに基づいて判定することができる。実施形態の中には、近接が、少なくとも部分的に、画面サイズに基づくことができる場合もある。テレビジョン画面上における近接では、情報をコンテンツの数インチ以内に置くことができ、移動体デバイス上における近接では、情報をコンテンツの数ミリメートル以内に置くことができる。実施形態の中には、近接を画面サイズのある比率とすることができます、この比率が任意の画面サイズに対して同じであることが可能な場合もある。

30

【0105】

[0122] 実施形態の中には、ユーザー・インターフェースがパンニングして、製品にタグが付けられているか否か判断することができる場合もある。製品にタグが付けられていると判断された場合、本システムは、タグが付けられているコンテンツの位置を示す四分儀または他の位置情報を得ることができる。したがって、この手法は、画面のフォーマット(例えば、広画面、標準画面、移動体デバイス用画面)には関係なく、位置を突き止めて判定することができる。製品が示されている間のフレームでは、消費者は、公開体験の一部として、人的にまたは画像処理によって、消費者によるアクセスが可能なユーザー・インターフェースを使用して、製品にタグを付けることができる。テレビジョン・ショーやの識別、そのショーやにおける位置、および本システムとユーザーがコンテンツを見ているデバイスとの間における伝達に基づいて、タグが付けられた製品に対応する情報を配置するために、コンテンツおよび情報を互いに関係付けて配置することによって、消費者がコンテンツを見ているデバイスのフォーム・ファクターには関係なく、スケーリングを実行することができる。

40

【0106】

[0123] 640において、本方法は、コンテンツの部分および情報の部分を表示するこ

50

とを含むことができる。この表示は、少なくとも、同期に基づくことができる。この表示は、実施形態によっては、異なるプラットフォーム上で行うことも可能である。

【0107】

[0124] 実施形態の中には、この表示を同じプラットフォーム上で行うことが可能な場合もある。実施形態の中には、エンコーダーがコンテンツおよび情報をエンコードして、同じプラットフォームにおいて表示できるようにすることができる場合もある。実施形態の中には、コンテンツおよび情報を公開プロセスの間に一緒にエンコードすることができる場合もある。

【0108】

[0125] 前述の表示は、制御信号に基づいて制御することができる。実施形態の中には、この制御信号を、コンテンツを見ている消費者によって発信することができる場合もある。例えば、消費者はユーザー・インターフェースによって製品にタグを付けることができる、このタグ付けが制御信号を生成することができる。したがって、制御信号は人的に生成することができる。

【0109】

[0126] 実施形態の中には、制御信号を自動的に生成することができる場合もある。例えば、消費者の好み、および／または消費者の人口統計学的属性、および／または消費者が関連付けられているソーシャル・ネットワークに基づいて、制御信号を生成することができる。

【0110】

[0127] 図6Bは、任意のプラットフォームにおけるサービスとして情報を提供するために、副チャネルによって現実性に対応し時間的同期を採用する方法例を示す他の流れ図である。

【0111】

[0128] 650において、本方法は主チャネルにおいてコンテンツを伝えることを含むことができる。このコンテンツは、フィルム、テレビジョン番組、ビデオ、写真、ソーシャル・ネットワーキング・コンテンツ、ビデオ・ゲームまたはウェブサイト、あるいはチャネルによって表示可能な任意の他のコンテンツとすることができます。

【0112】

[0129] 実施形態の中には、コンテンツを複数の部分に区分できる場合もある。例えば、コンテンツの一部分が、このコンテンツによって表示される製品であることができる。一例として、しかし限定ではなく、コンテンツがテレビジョン番組であることができ、このコンテンツの一部分がこのテレビジョン番組の表示中に表示される製品（例えば、衣料品、自動車、食べ物、業務）とすることができます。

【0113】

[0130] 660において、本方法は、副チャネルによって、コンテンツに対応する情報を伝えることを含むことができる。この情報は、製品配置データー、広告、コンテンツについてのコメント等を含むことができる。実施形態の中には、この情報が、このコンテンツの部分を体験した一人以上の消費者によって生成されたソーシャル・ネットワーキング情報である場合もある。このソーシャル・ネットワーキング情報は、このコンテンツの部分についての1つ以上のコメントまたは広告を含むことができる。コメントは、ソーシャル・ネットワークの一人以上の会員によって、副チャネルから受け取ること、または副チャネルに提供することができる。実施形態の中には、コンテンツに対応する情報を、コンテンツの複数の部分に対応する複数の情報部分に区分できる場合もある。

【0114】

[0131] したがって、主チャネルおよび／または副チャネルは、テレビジョン、ビデオ、音楽、インターネット、またはゲーミング・チャネルを含むがこれらに限定されない、複数の異なるタイプのメディア・チャネルのうち任意のものとすることができます。

【0115】

[0132] 670において、本方法は、主チャネルにおいて伝えられたコンテンツの部分

10

20

30

40

50

と、副チャネルにおいて伝えられた情報の部分との時間的同期を規定することを含むことができる。実施形態の中には、この時間的同期によって空間的対応が得られ、情報の部分が、コンテンツの部分と時間的な関係をもって対応して表示される。

【0116】

[0133] 一般に、副チャネルにおける情報は、時間的対応のために、主チャネルのコンテンツにリンクすることができる。非限定的な一実施形態では、再度テレビジョン・ショーやのHouseの例を使用すると、ある場面において主役のHouseがドーナツを手に持っている場合、ドーナツが主チャネルにおいて表示されている間だけ、ドーナツの情報を副チャネルに表示することができる。更に、時間的対応によって、副チャネルが、主チャネルにおけるコンテンツの早送り、飛ばし、または巻き戻しを真似することを可能にすることもできる。

10

【0117】

[0134] 実施形態の中には、時間的対応および関連のある表示が、同時の時間期間においてコンテンツの部分および情報の部分を表示することを含むこともできる場合がある。実施形態の中には、コンテンツまたはコンテンツの一部が巻き戻される、早送りされる、または飛ばされるのであっても、同期によってこのような表示を可能にすることもできる場合もある。

【0118】

[0135] 実施形態の中には、時間的対応および関連のある表示が、情報コンテンツの部分および情報の部分を、重複しない時間期間に表示することを含む場合もある。したがって、生のコンテンツまたは以前に記録されているコンテンツを消費者に提供することができ、このコンテンツに対応する情報を、後の時点において、および／またはコンテンツの表示が終了した後で、消費者に提供することができる。

20

【0119】

[0136] 680において、本方法は、コンテンツの部分および情報の部分を表示することを含むことができる。この表示は、少なくとも、同期に基づくことができる。この表示は、実施形態によっては、異なるプラットフォームにおいて行うことができる。

【0120】

[0137] 実施形態の中には、この表示が同じプラットフォームにおいて行うことができる場合もある。実施形態の中には、エンコーダーがコンテンツおよび情報をエンコードして、同じプラットフォームにおいて表示できるようにすることが可能な場合もある。実施形態の中には、コンテンツおよび情報を公開プロセスの間に一緒にエンコードすることができる場合もある。

30

【0121】

[0138] 表示は、制御信号に基づいて制御することができる。実施形態の中には、コンテンツを見ている消費者によって、この制御信号を発信することができる場合もある。例えば、消費者はユーザー・インターフェースによって製品にタグを付けることができ、このタグ付けが制御信号を生成することができる。したがって、制御信号は人的に生成することができる。

【0122】

40

[0139] 実施形態の中には、制御信号を自動的に生成することができる場合もある。例えば、消費者の好み、および／または消費者の人口統計学的属性、および／または消費者が関連付けられているソーシャル・ネットワークに基づいて、制御信号を生成することができる。

ネットワーク型環境および分散型環境の例

[0140] 尚、当業者であれば、本明細書において記載した副チャネルによって現実性を増強する方法およびデバイスの種々の実施形態が、任意のコンピューターまたは他のクライアントまたはサーバー・デバイスと関連付けて実現でき、コンピューター・ネットワークの一部としてまたは分散型計算環境において配備することができ、任意の種類のデータ・ストアに接続することを認めることができよう。これに関して、本明細

50

書において記載した種々の実施形態は、任意の数のメモリーまたは記憶ユニットならびに任意の数の記憶ユニットに跨がって現れる任意の数のアプリケーションおよびプロセスを有する任意のコンピューター・システムまたは環境において実現することができる。これには、リモートまたはローカル・ストレージを有するネットワーク環境または分散型計算環境において配備されたサーバー・コンピューターおよびクライアント・コンピューターがある環境が含まれるが、これに限定されるのではない。

【0123】

[0141] 図10は、ネットワーク型または分散型計算環境の一例の非限定的模式図を示す。この分散型計算環境は、計算オブジェクト1010、1012等、および計算オブジェクトまたはデバイス1020、1022、1024、1026、1028等を含み、アプリケーション1030、1032、1034、1036、1038によって表されるよう、これらはプログラム、方法、データー・ストア、プログラマブル・ロジック等を含むことができる。尚、オブジェクト1010、1012等、および計算オブジェクトまたはデバイス1020、1022、1024、1026、1028等は、パーソナル・ディジタル・アシスタント(PDA)、ディジタル・ビデオ・ディスク(dvd)、コンパクト・ディスク(cds)、オーディオ/ビデオ・デバイス、移動体電話機、MP3プレーヤー、ラップトップアンドのような、異なるデバイスを含んでもよいことは、認めることができよう。

【0124】

[0142] 各オブジェクト1010、1012等、およびオブジェクトまたはデバイス1020、1022、1024、1026、1028等は、通信ネットワーク1040を介して、直接的または間接的のいずれかで、各オブジェクト1010、1012等、およびオブジェクトまたはデバイス1020、1022、1024、1026、1028等と通信することができる。図10では1つのエレメントとして示されているが、ネットワーク1040は、図10のシステムにサービスを提供する他の計算オブジェクトおよび計算デバイスも含むことができ、および/または、図示されていない、複数の相互接続されたネットワークを表すこともできる。また、各オブジェクト1010、1012等、あるいはオブジェクトまたはデバイス1020、1022、1024、1026、1028等は、アプリケーション1030、1032、1034、1036、1038のようなアプリケーションも含むことができる。これらのアプリケーションは、API、あるいは種々の実施形態にしたがって提供される任意のプラットフォームからのサービスとしての情報のためのインフラストラクチャーとの通信またはその実現に適した、他のオブジェクト、ソフトウェア、ファームウェア、および/またはハードウェアを利用することができる。

【0125】

[0143] 分散型計算環境をサポートする種々のシステム、コンポーネント、およびネットワーク構成がある。例えば、計算システムは、有線またはワイヤレス・システムによって互いに接続することができ、ローカル・ネットワークによって、または広く分散されたネットワークによって接続することができる。現在、多くのネットワークがインターネットに結合されており、インターネットは広く分散された計算のためにインフラストラクチャーを提供し、多くの異なるネットワークを包含する。しかし、種々の実施形態において説明したような技法に付帯させた通信例に、任意のネットワーク・インフラストラクチャーを使用することができる。

【0126】

[0144] このように、クライアント/サーバー、ピア・ツー・ピア、または混成アーキテクチャーのような、ネットワーク・トポロジーおよびネットワーク・インフラストラクチャーのホストを利用することができる。クライアント/サーバー・アーキテクチャーでは、特にネットワーク型システムでは、クライアントは、通常、他のコンピューター、例えば、サーバーによって提供される共有ネットワーク・リソースにアクセスするコンピューターである。図10の例示では、非限定的な例として、計算オブジェクトまたはデバイス1020、1022、1024、1026、1028等は、クライアントと見なすこと

10

20

30

40

50

ができ、オブジェクト1010、1012等は、サーバーと見なすことができる。ここで、サーバー等は、クライアント計算オブジェクトまたはデバイス1020、1022、1024、1026、1028等からデーターを受信する、データーを格納格納する、データーを処理する、データーをクライアント計算オブジェクトまたはデバイス1020、1022、1024、1026、1028等に送るというようなデーター・サービスを提供するが、状況に依存して、任意のコンピューターをクライアント、サーバー、または双方と見なすことができる。これらの計算デバイスのうち任意のものが、データーを処理していること、あるいは、1つ以上の実施形態について本明細書において説明した任意のプラットフォームおよび関連技法からのサービスとしての情報のためのインフラストラクチャーと関与がある(implicate)サービスまたはタスクを要求しているのであってもよい。

10

【0127】

[0145] サーバーとは、通例、インターネットまたはワイヤレス・ネットワーク・インフラストラクチャーのような、リモートまたはローカル・ネットワークによってアクセス可能なリモート・コンピューター・システムである。クライアント・プロセスは、第1コンピューター・システムにおいてアクティブであることができ、サーバー・プロセスは第2コンピューター・システムにおいてアクティブであることができ、通信媒体を介して互いに通信し、こうして分散機能を設けて、複数のクライアントがサーバーの情報収集能力を利用することを可能にする。ユーザー・プロファイリングにしたがって利用される任意のソフトウェア・オブジェクトを、単独で提供することができ、あるいは複数の計算デバイスまたはオブジェクト間に跨がって分散させることもできる。

20

【0128】

[0146] 通信ネットワーク／バス1040がインターネットであるネットワーク環境では、例えば、サーバー等がウェブ・サーバーであることができ、クライアント計算オブジェクトまたはデバイス1020、1022、1024、1026、1028等は、ハイパーテキスト・トランスファー・プロトコル(HTTP)のような、複数の既知のプロトコルのうち任意のものによって、ウェブ・サーバーと通信する。また、サーバー等は、クライアント計算オブジェクトまたはデバイス1020、1022、1024、1026、1028等として役割を果たすこともできる。これは、分散型計算環境の特性であると考えられる。

計算デバイス例

30

[0147] 前述のように、本明細書において記載した種々の実施形態は、副チャネルによって現実性を増強するためのフレームワークの1つ以上を実現することが望ましいと思われる任意のデバイスに適用される。したがって、本明細書において説明した種々の実施形態と共に使用するために、即ち、デバイスが、副チャネルによって現実性を増強するためのフレームワークと共に何らかの機能を提供することができる場合にはいつでも、ハンドヘルド、携帯用、ならびに他のあらゆる種類の他の計算デバイスおよび計算オブジェクトが想起されることは言うまでもない。したがって、図11において以下で説明する汎用リモート・コンピューターは一例に過ぎず、本開示の実施形態は、ネットワーク／バス相互動作可能性および相互作用を有する任意のクライアントと実現することができる。

【0129】

40

[0148] 必須ではないが、前述の実施形態のうち任意のものは、部分的に、デバイスまたはオブジェクトのためのサービスの開発者による使用のために、オペレーティング・システムによって実現することができ、および／または動作可能なコンポーネント(1つまたは複数)と共に動作するアプリケーション・ソフトウェア内に含ませることができる。ソフトウェアは、クライアント・ワークステーション、サーバー、または他のデバイスというような1つ以上のコンピューターによって実行される、プログラム・モジュールのような、コンピューター実行可能命令という一般的なコンテキストで説明することができる。当業者であれば、ネットワーク相互作用は、種々のコンピューター・システム構成およびプロトコルによって実施できることが認められよう。

【0130】

50

[0149] したがって、図11は、前述の実施形態のうち1つ以上を実現することができる、適した計算システム環境1100の一例を示すが、先に明確にしたように、計算システム環境1100は、適した計算環境の一例に過ぎず、実施形態のうち任意のものの使用範囲や機能について何ら限定を示唆することは意図していない。また、計算環境1100が、動作環境例1100の中に示されるコンポーネントのうち任意の1つまたは組み合わせに関して、何の依存性や要件も有するように解釈してはならない。

【0131】

[0150] 図11を参照すると、本明細書における1つ以上の実施形態を実現するリモート・デバイス例は、ハンドヘルド・コンピューター1110の形態とした汎用計算デバイスを含むことができる。ハンドヘルド・コンピューター110のコンポーネントは、処理ユニット1120、システム・メモリー1130、およびシステム・メモリーから処理ユニット1120までを含む種々のシステム・コンポーネントを結合するシステム・バス1121を含むことができるが、これらに限定されるのではない。

10

【0132】

[0151] コンピューター1110は、通例、種々のコンピューター読み取り可能媒体を含み、コンピューター1110によってアクセスすることができる任意の入手可能な媒体とすることができます。システム・メモリー1130は、リード・オンリー・メモリー(ROM)および/またはランダム・アクセス・メモリー(RAM)のような、揮発性および/または不揮発性メモリーの形態としたコンピューター記憶媒体を含むことができる。一例として、そして限定ではなく、メモリー1130は、オペレーティング・システム、アプリケーション・プログラム、他のプログラム・モジュール、およびプログラム・データも含むことができる。

20

【0133】

[0152] ユーザーは、入力デバイス1140を介して、コンピューター1110にコマンドおよび情報を入力することができる。モニターまたは他のタイプのディスプレイ・デバイスも、出力インターフェース1150のようなインターフェースを介して、システム・バス1121に接続されている。モニターに加えて、コンピューターは、スピーカーおよびプリンターのような、他の周辺出力デバイスも含むことができ、これらは出力インターフェース1150を介して接続することができる。

30

【0134】

[0153] コンピューター1110は、リモート・コンピューター1170のような1つ以上の他のリモート・コンピューターへの論理接続を使用して、ネットワーク型または分散型環境において動作することができる。リモート・コンピューター1170は、パーソナル・コンピューター、サーバー、ルーター、ネットワークPC、ピア・デバイスまたは他の共通ネットワーク・ノード、あるいは任意の他のリモート・メディア消費または送信デバイスとすることができます、コンピューター1110に関して先に説明したエレメントのうち任意のものまたは全てを含むことができる。図11に示す論理接続は、ローカル・エリア・ネットワーク(LAN)またはワイド・エリア・ネットワーク(WAN)のようなネットワーク1171を含むが、他のネットワーク/バスを含むこともできる。このようなネットワーク接続環境は、家庭、事務所、企業規模のコンピューター・ネットワーク、インターネット、およびインターネットでは極普通である。

40

【0135】

[0154] 前述のように、種々の計算デバイス、ネットワーク、および広告アーキテクチャーと関係付けて実施形態例について説明したが、基礎となる概念は、副チャネルによって現実性を増強することが望ましい任意のネットワーク・システムおよび任意の計算デバイスまたはシステムにも適用することができる。

【0136】

[0155] 本明細書において記載した実施形態の1つ以上を実現するには、複数の方法があり、例えば、しかるべきAPI、ツール・キット、ドライバー・コード、オペレーティング・システム、制御、単体またはダウンロード可能なソフトウェア・オブジェクト等が

50

あり、アプリケーションおよびサービスが、副チャネルによって現実性を増強するためのフレームワークを使用することを可能にする。実施形態は、API（または他のソフトウェア・オブジェクト）の視点から、および記載された実施形態の1つ以上にしたがってポインティング・プラットフォーム・サービス(pointing platform service)を提供するソフトウェアまたはハードウェア・オブジェクトから考えることもできる。本明細書において記載した種々の実施態様および実施形態は、全体的にハードウェア、部分的にハードウェアそして部分的にソフトウェア、更にはソフトウェアの態様を有することができる。

【0137】

[0156] 「一例の」という用語は、本明細書において使用する場合、例、実例、または例示として役割を果たすことを意味する。疑問回避のために、本明細書において開示される主題はこのような例によって限定されないこととする。加えて、本明細書において「例示」として記載される任意の態様または設計(design)は、他の態様または設計よりも好ましいまたは有利であるとは必ずしも解釈されず、当業者には知られている等価の構造および技法例を除外することを意味するのでもない。更に、「含む」(include)、「有する」、「含む」(contain)という用語、およびその他の同様の単語が詳細な説明または特許請求の範囲において使用されている限りでは、このような用語は、疑問回避のために、いずれの追加のまたは他のエレメントも除外しない、開いた接続副詞(open transition word)としての「含む」(comprising)という用語と同様に、包含的であることを意図している。

【0138】

[0157] 前述のように、本明細書において記載した種々の技法は、ハードウェアまたはソフトウェア、あるいはしかるべきときには、双方の組み合わせによって実現することができる。本明細書において使用する場合、「コンポーネント」、「システム」等の用語は、同様に、ハードウェア、ハードウェアおよびソフトウェアの組み合わせ、ソフトウェア、または実行中のソフトウェアのいずれかである、コンピューター関係エンティティに言及することを意図している。例えば、コンポーネントは、プロセッサーにおいて実行するプロセス、プロセッサー、オブジェクト、エクゼキュータブル、実行のスレッド、プログラム、および／またはコンピューターであってもよいが、これらに限定されるのではない。例示として、コンピューターにおいて実行するアプリケーション、およびこのコンピューターがコンポーネントであることができる。1つ以上のコンポーネントが1つのプロセスおよび／または実行のスレッド内に存在することができ、コンポーネントは、1つのコンピューターに局在すること、および／または2つ以上のコンピューター間で分散されることも可能である。

【0139】

[0158] 前述のシステムでは、様々なコンポーネント間における相互作用に関して説明した。尚、このようなシステムおよびコンポーネントは、これらのコンポーネントまたは指定されたサブ・コンポーネント、指定されたコンポーネントまたはサブ・コンポーネントの一部、および／または追加のコンポーネントを、これらの種々の順列(permuation)および組み合わせにしたがって、含むことができることは認めることができよう。また、サブ・コンポーネントは、親コンポーネント内に含まれるのではなく、他のコンポーネントに通信可能に結合されたコンポーネントとして実現することもできる（階層的）。加えて、1つ以上のコンポーネントを組み合わせて1つのコンポーネントにして、複合機能を提供することもでき、あるいは数個の別個のサブ・コンポーネントに分割することもでき、統合機能を提供するために、管理レイヤーのような、任意の1つ以上の中間レイヤーを設けて、このようなサブ・コンポーネントに通信可能に結合することもできることは、注記してしかるべきである。また、本明細書において記載したいずれのコンポーネントも、本明細書には具体的に記載されなかったが当業者には一般的に知られている1つ以上の他のコンポーネントと相互作用することもできる。

【0140】

[0159] 以上で説明したシステム例について、開示された主題にしたがって実現することができる方法は、種々の図のフローチャートを参照すると一層よく理解できよう。説明

10

20

30

40

50

の簡素化という目的のために、方法は一連のブロック図で示されそして説明されているが、特許請求する主題は、これらのブロックの順序に限定されないことは言うまでもないことであり、認められてしかるべきである。何故なら、一部のブロックは、本明細書において図示および説明したのとは異なる順序で現れることもでき、および／または他のブロックと同時に現れることもできるからである。フローチャートによって非連続的なフロー、または分岐したフローが示される場合、種々の他の分岐、フロー・バス、ブロックの順序を実現することができ、その場合も同じ結果または同様の結果が得られることは認めることができよう。更に、以下で説明する方法を実現するために、図示したブロック全てが必要ではない場合もある。

【0141】

10

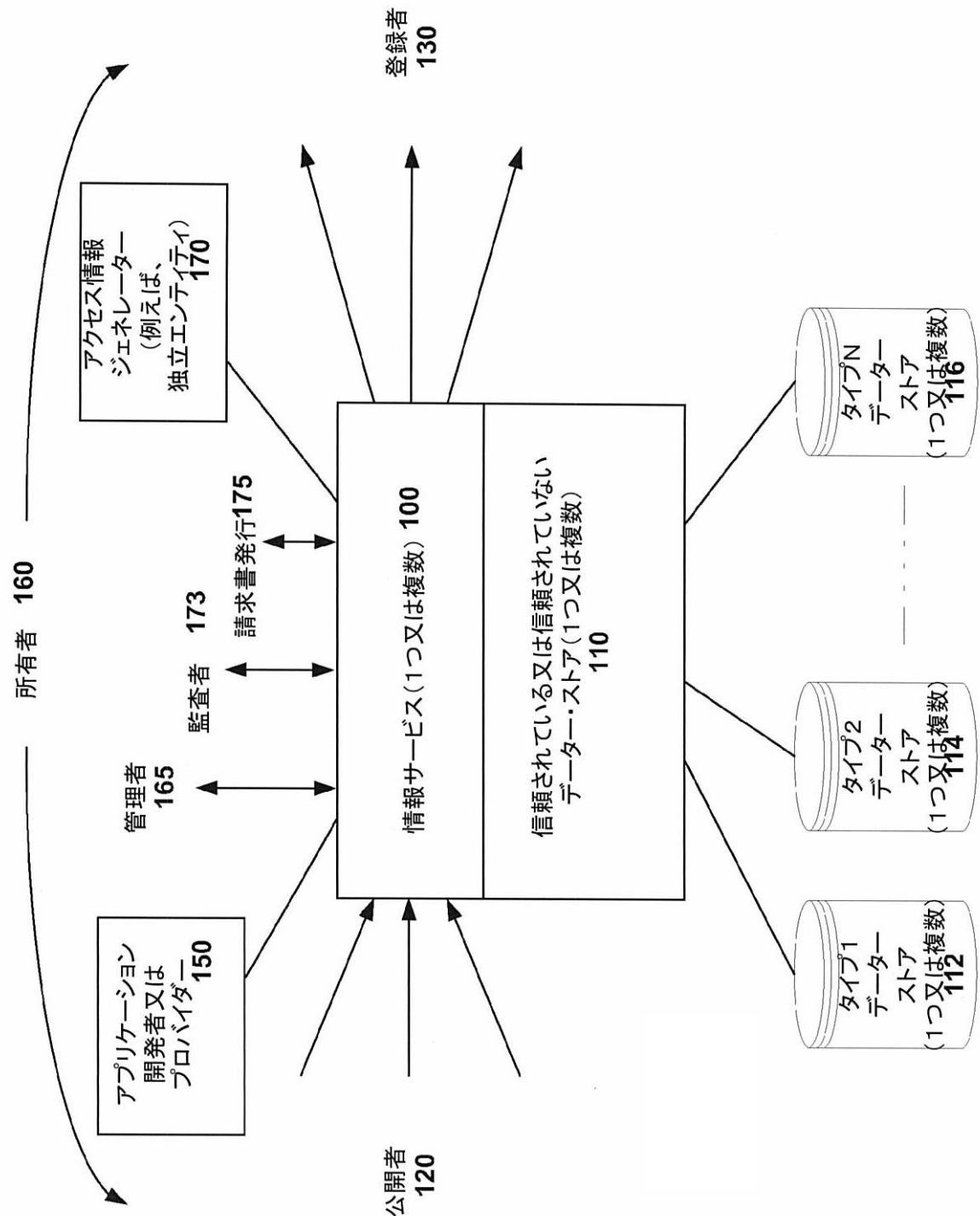
[0160] 実施形態の中には、クライアント側の観点が示されているが、疑問回避のために、対応するサーバーの観点も存在することは言うまでもないことであり、その逆も当てはまる。同様に、方法が実施される場合、ストレージと、1つ以上のコンポーネントによってその方法を実施するように構成されている少なくとも1つのプロセッサーとを有する対応するデバイスも提供することができる。

【0142】

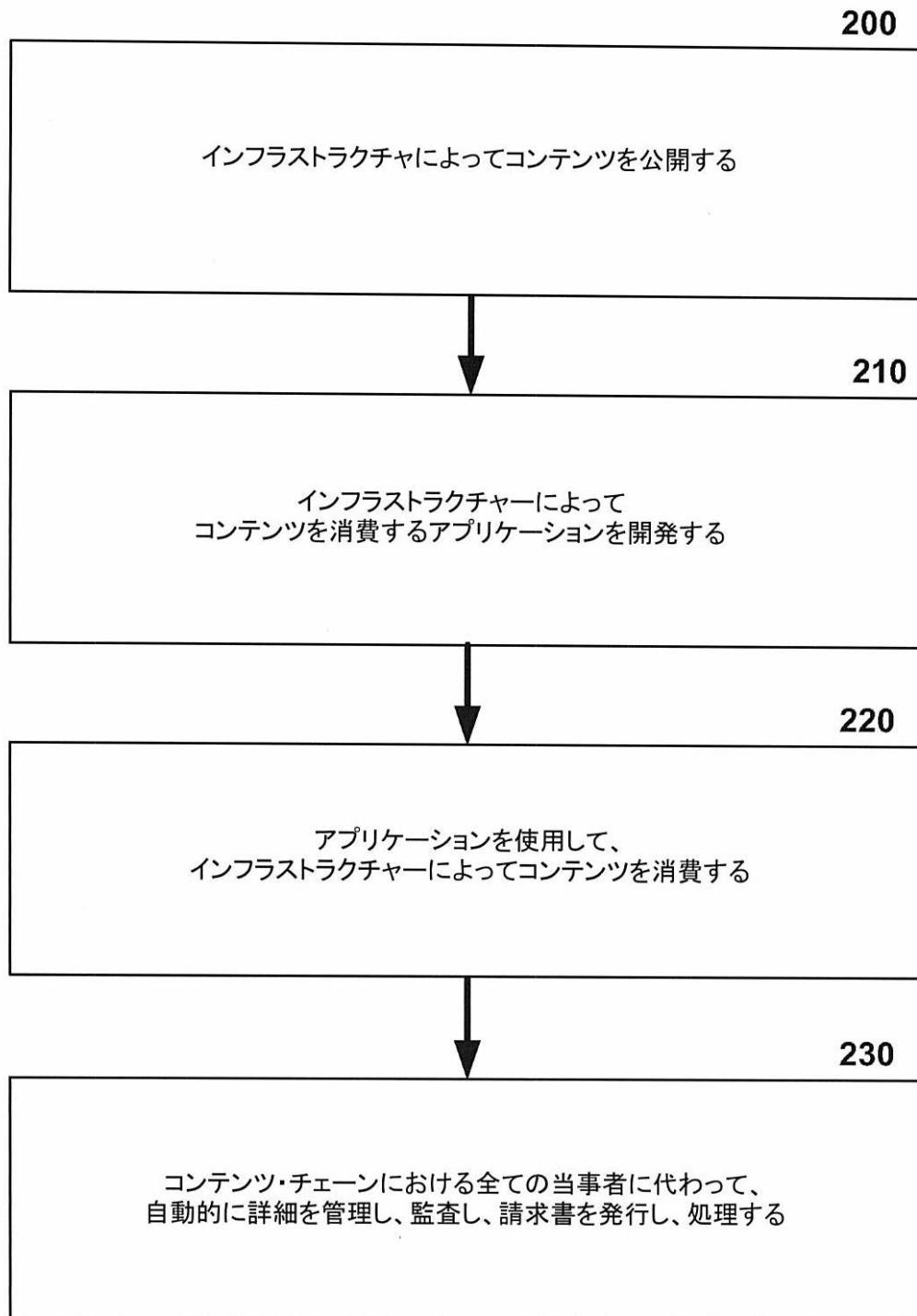
[0161] 以上、種々の図の好ましい実施形態に関連付けて種々の実施形態について説明したが、これらから逸脱することなく同じ機能を実行するために、他の同様の実施形態も使用できること、または記載した実施形態に対して変更および追加を行うことができることは言うまでもない。更にその上、上で記載した実施形態の1つ以上の態様は、複数の処理チップまたはデバイスにおいて、またはこれらに跨がって実現するのであってもよく、ストレージにも同様に複数のデバイスに跨がって影響を受ける(affect)のであってもよい。したがって、本発明は、いずれの1つの実施形態にも限定されることはなく、逆に、添付した特許請求の範囲にしたがってその広さおよび範囲を解釈されてしかるべきである。

20

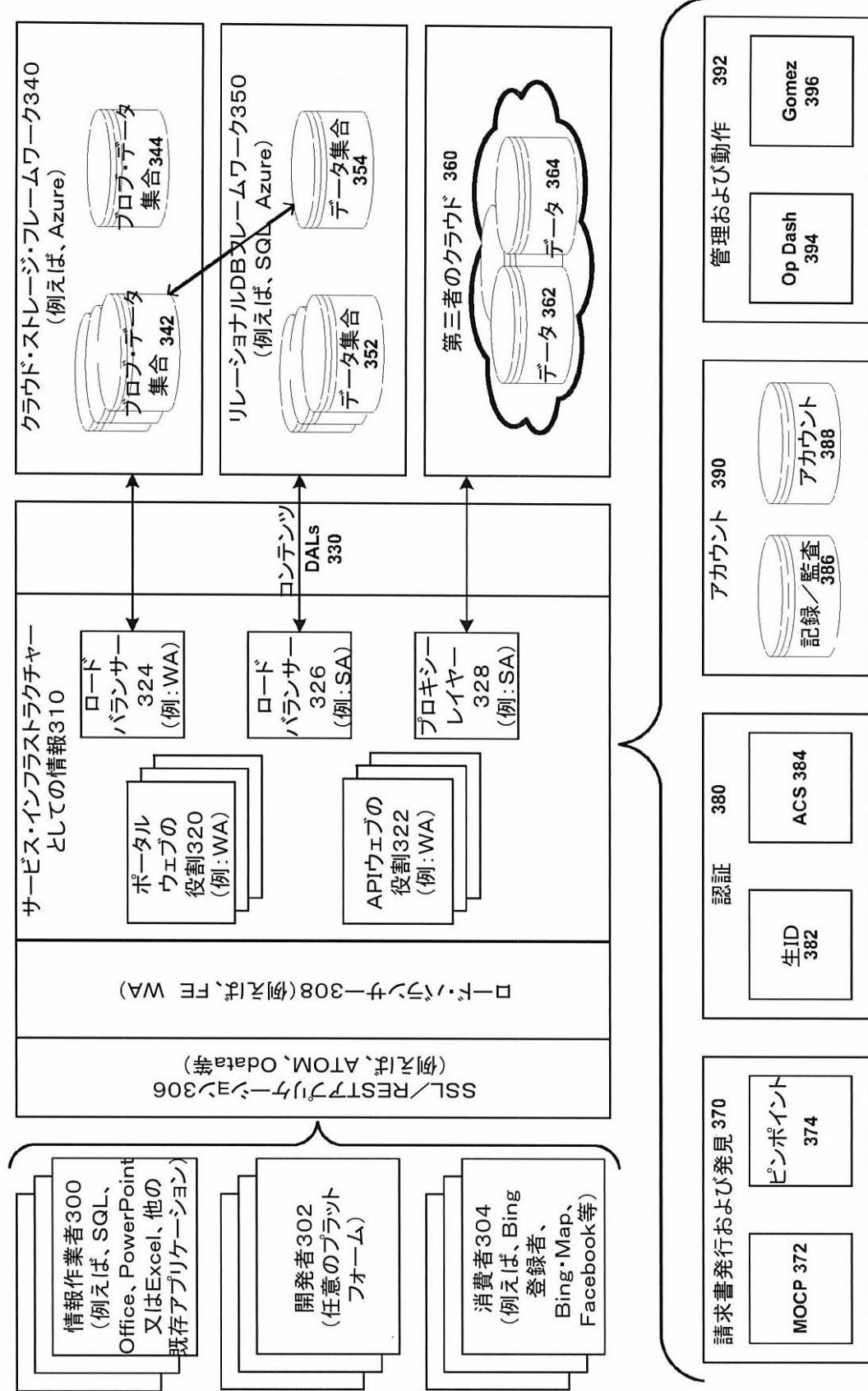
【図1】



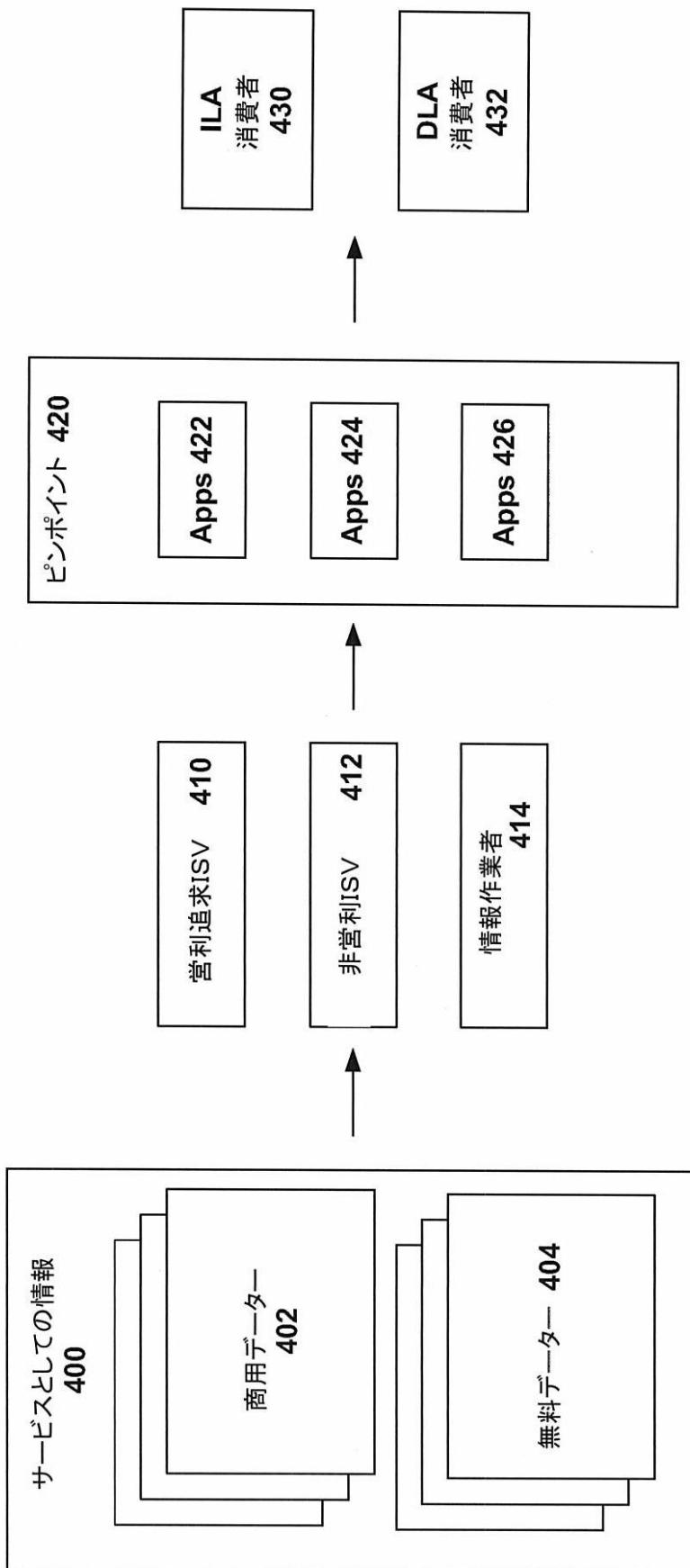
【図2】



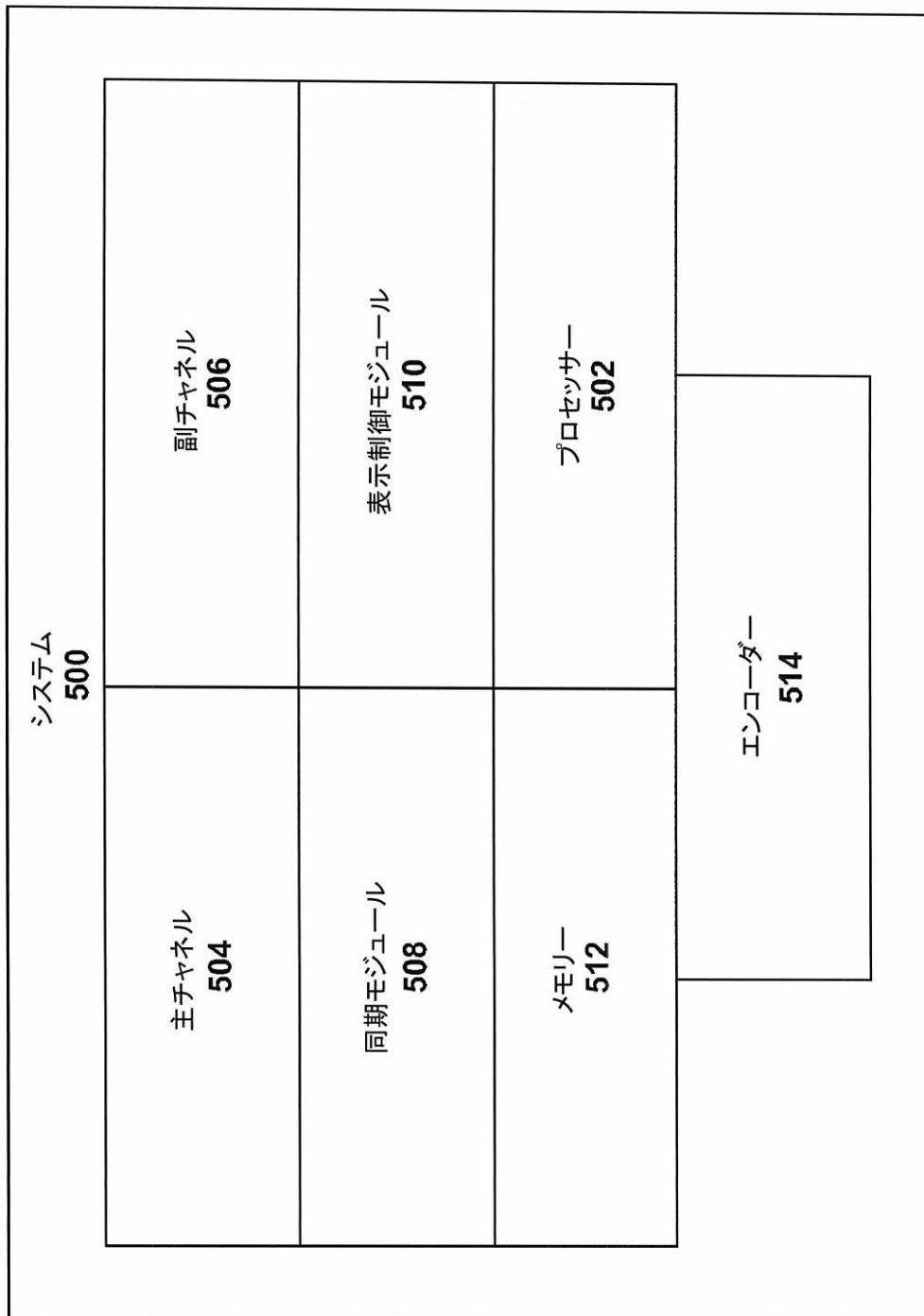
【図3】



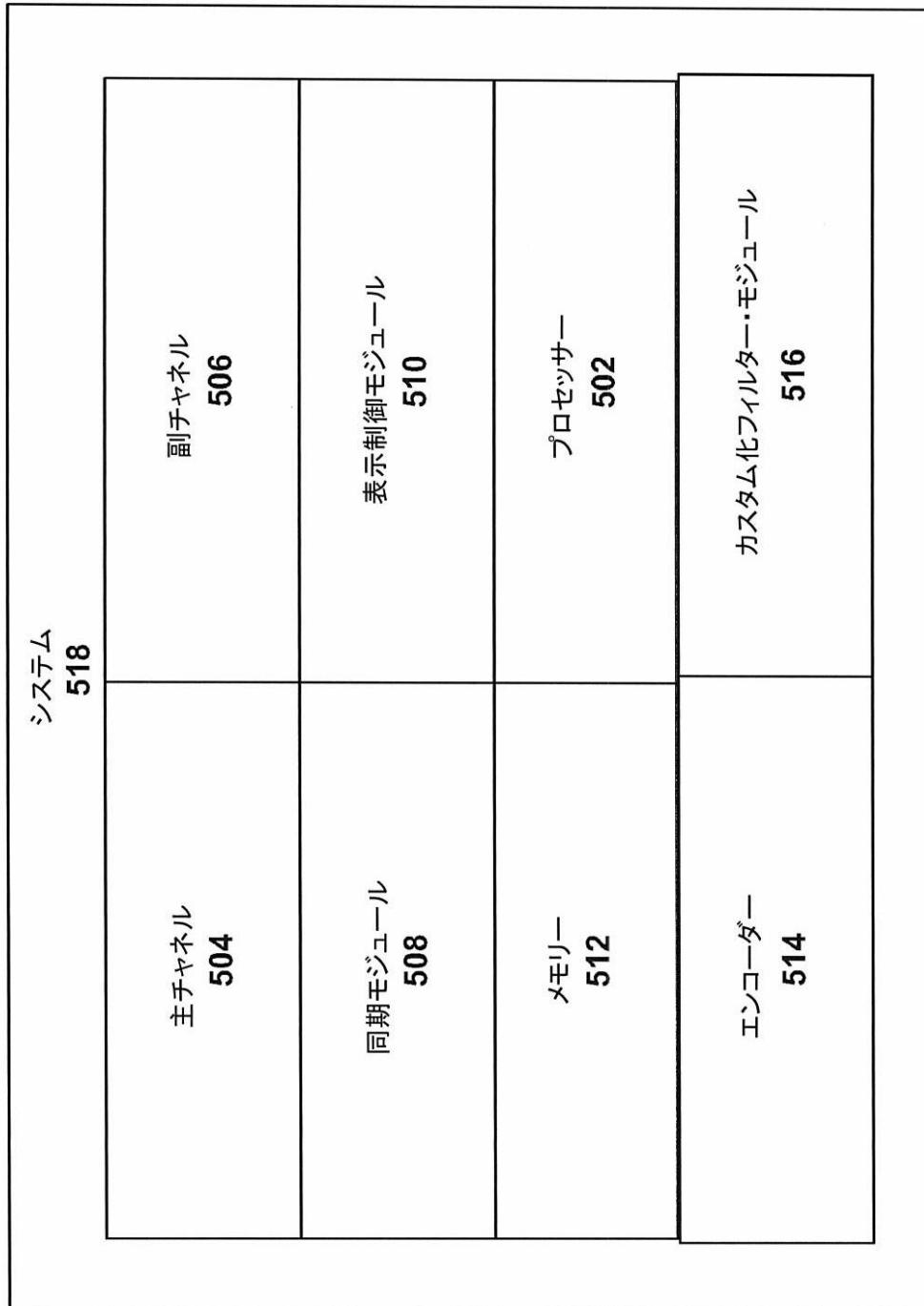
【図4】



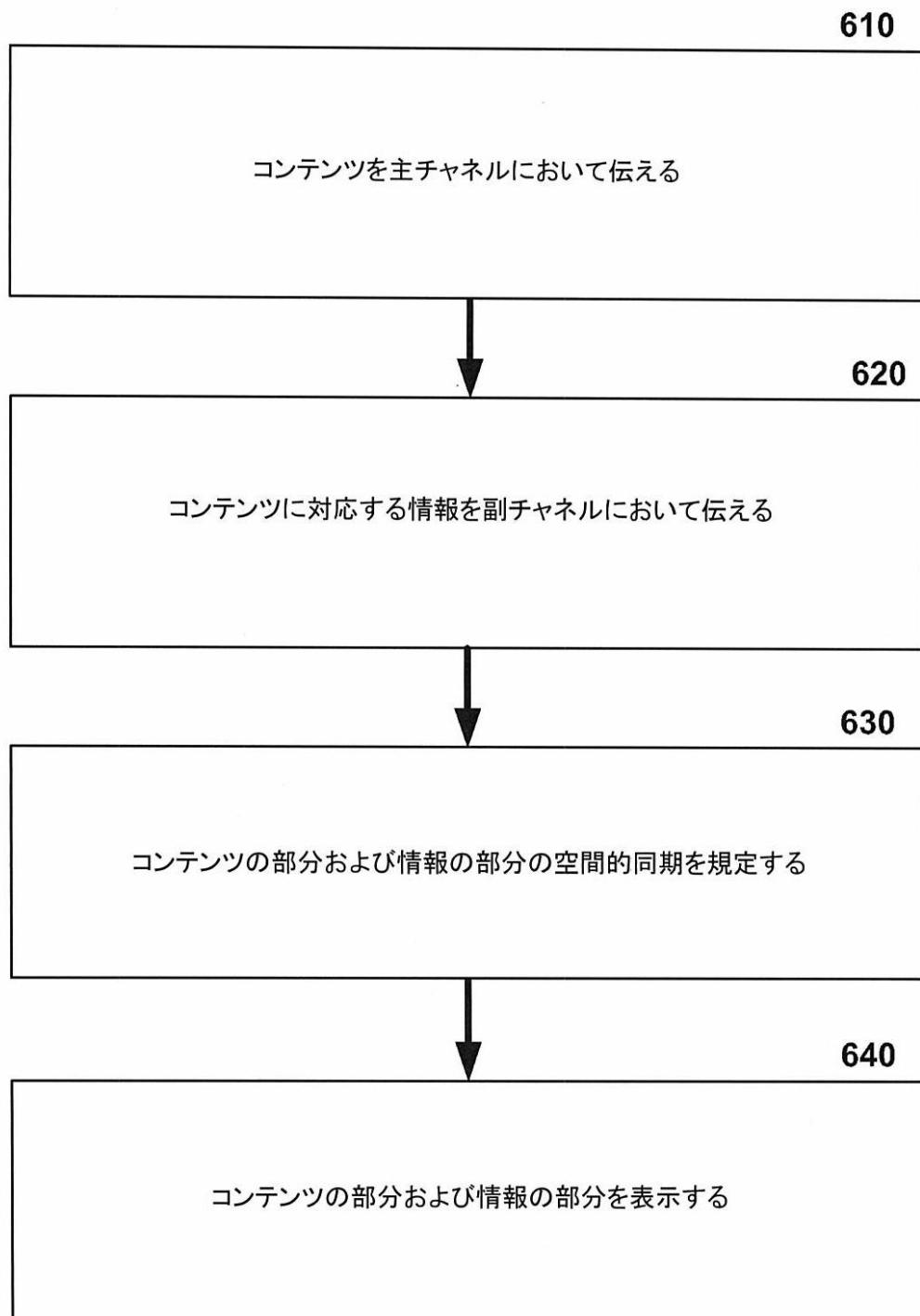
【図 5 A】



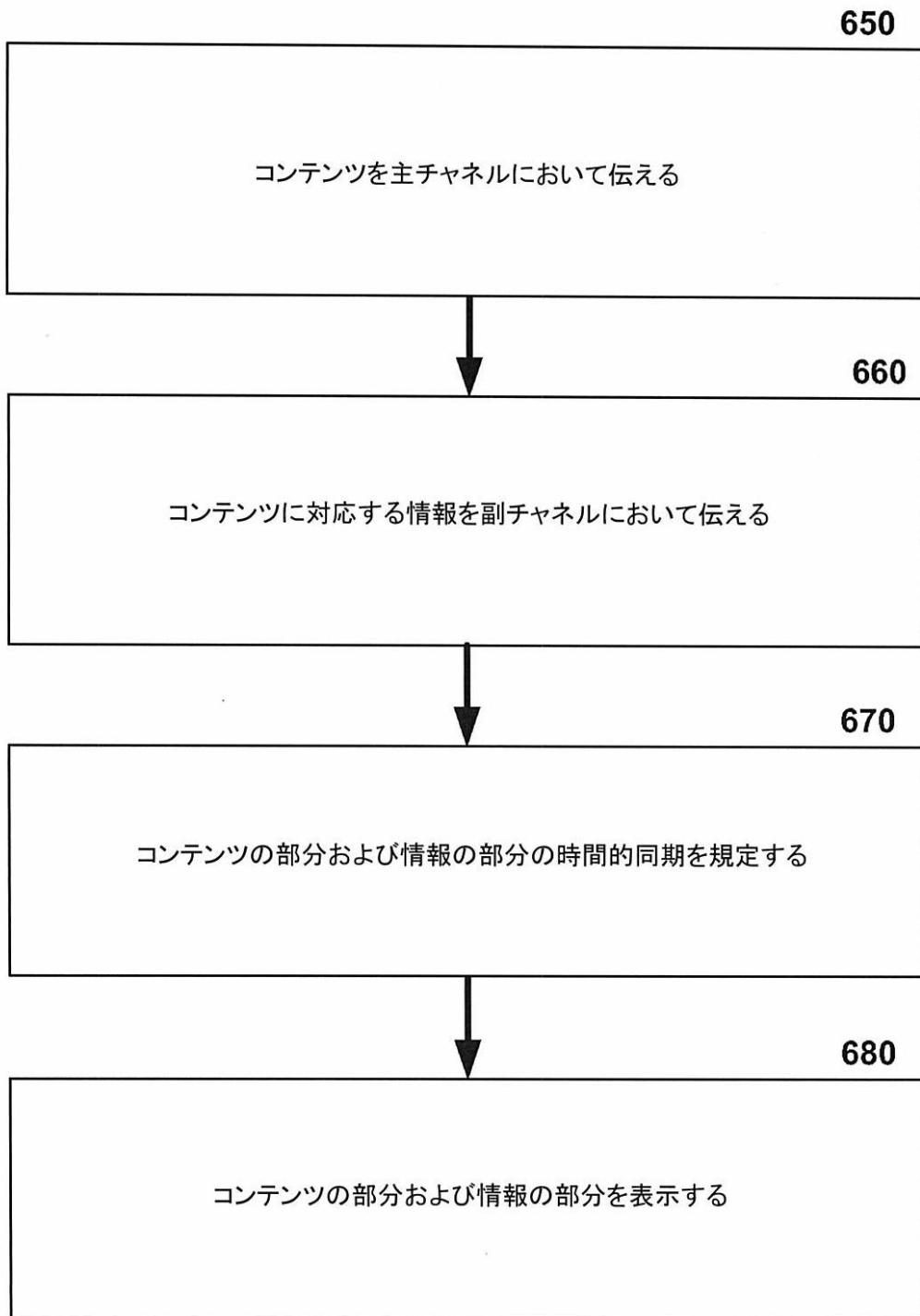
【図 5 B】



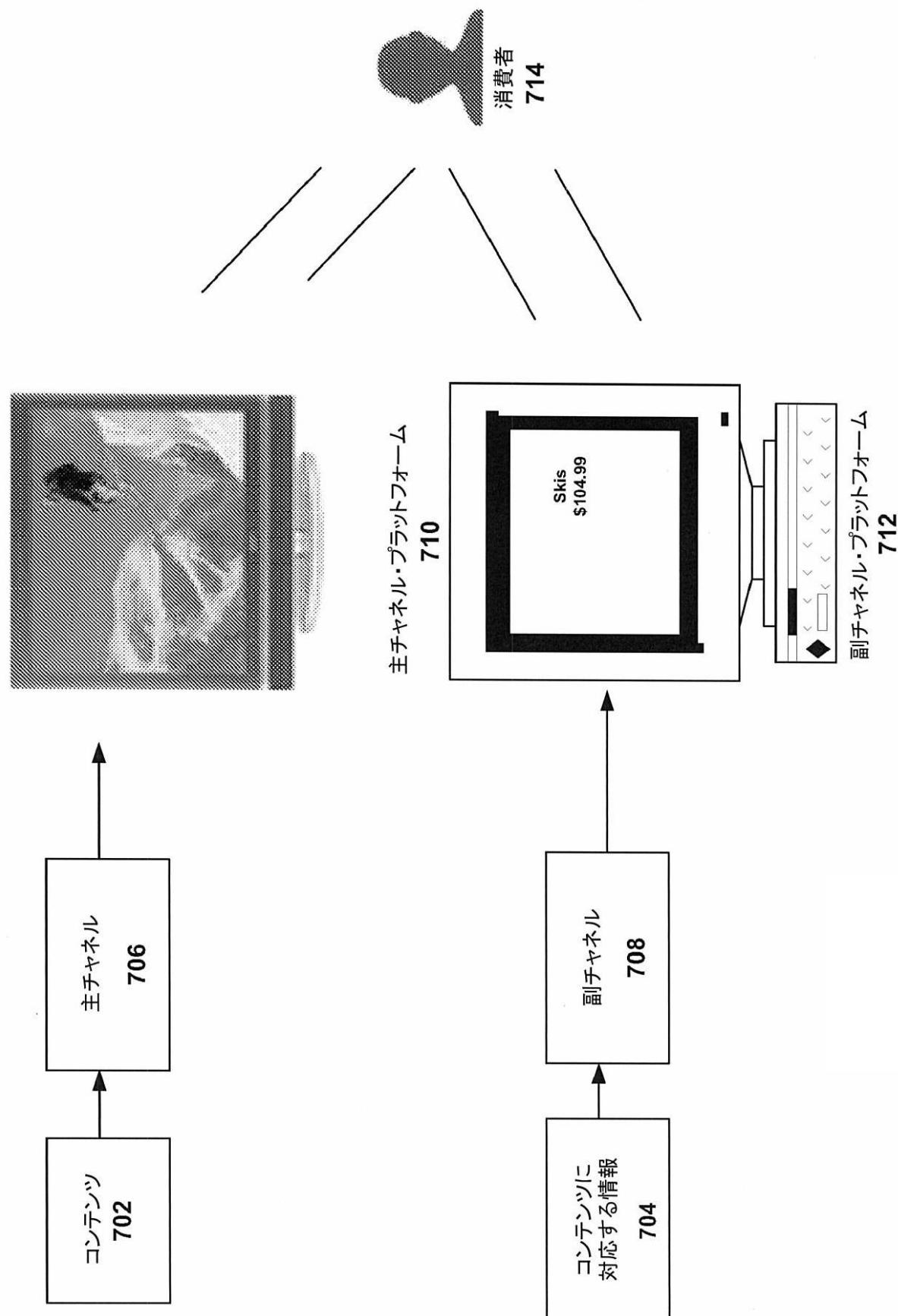
【図 6 A】



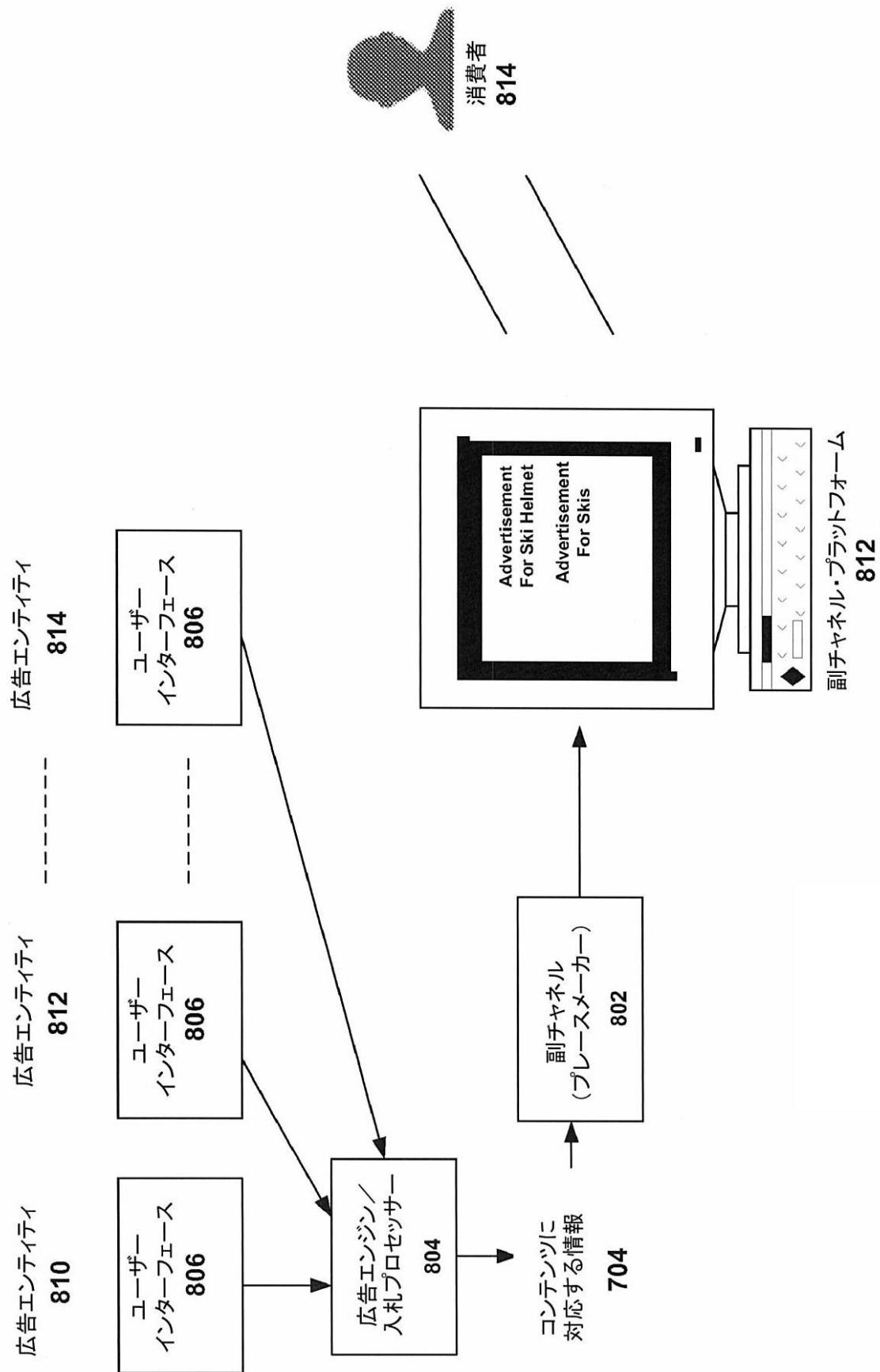
【図 6 B】



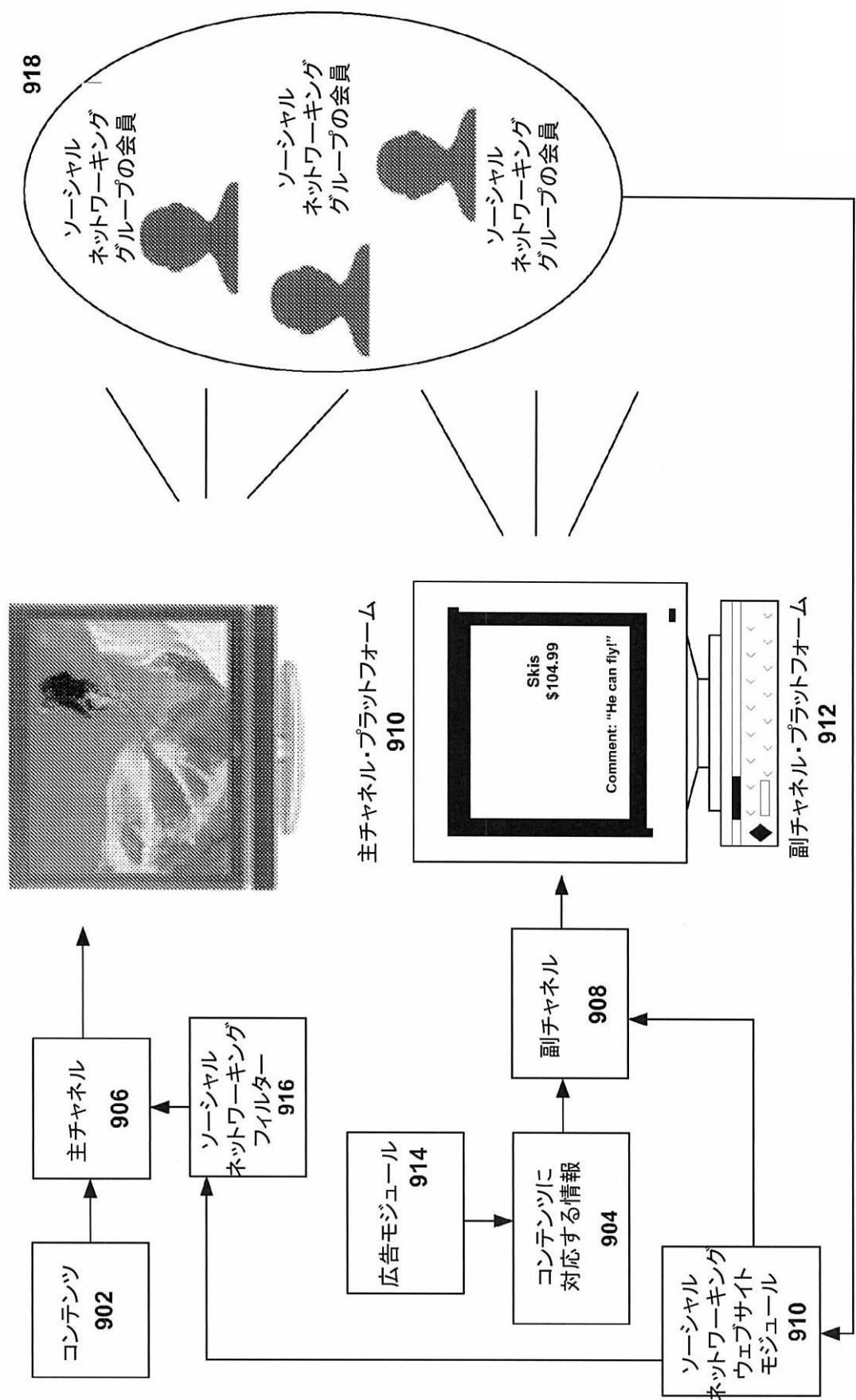
【図7】



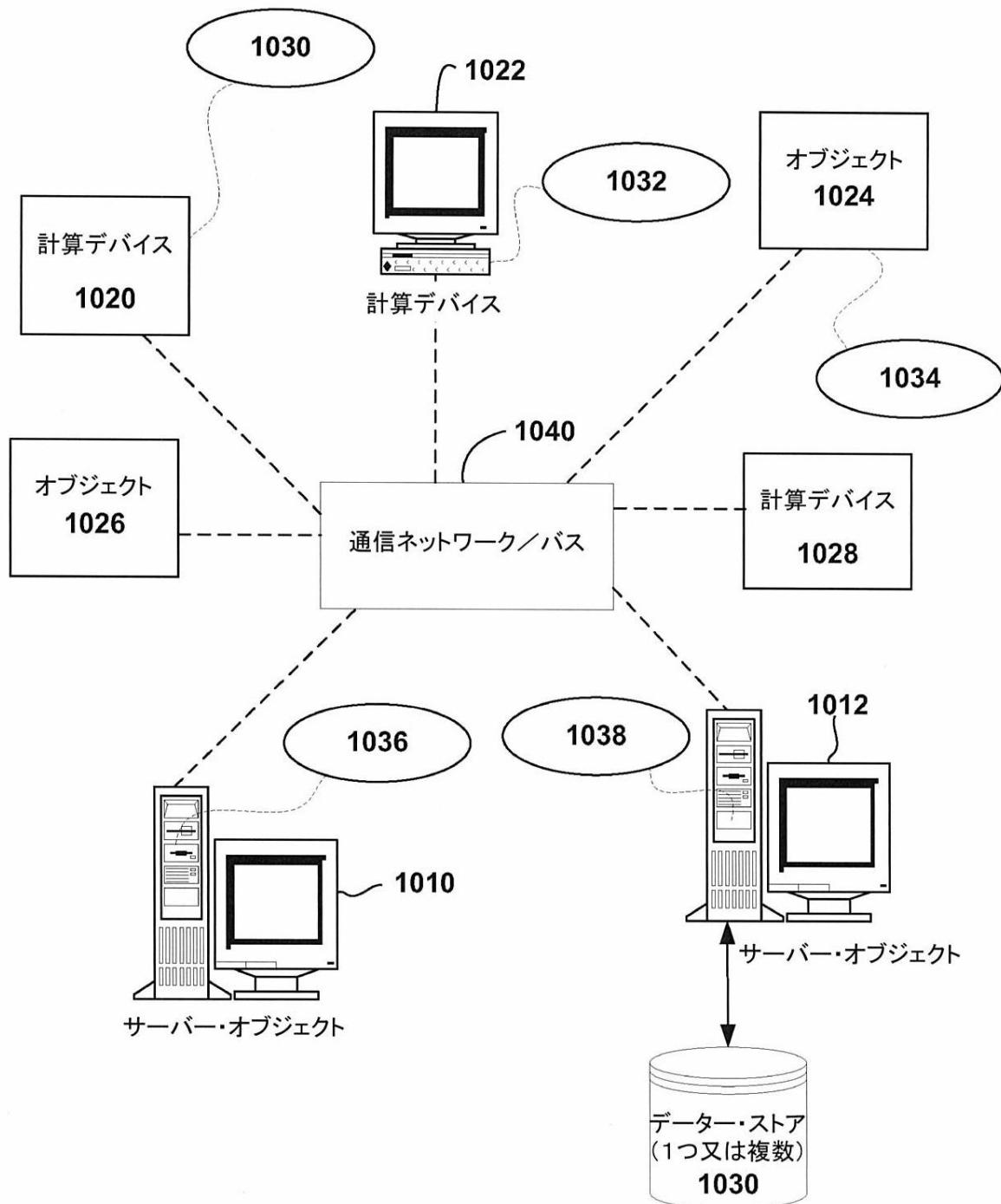
【図8】



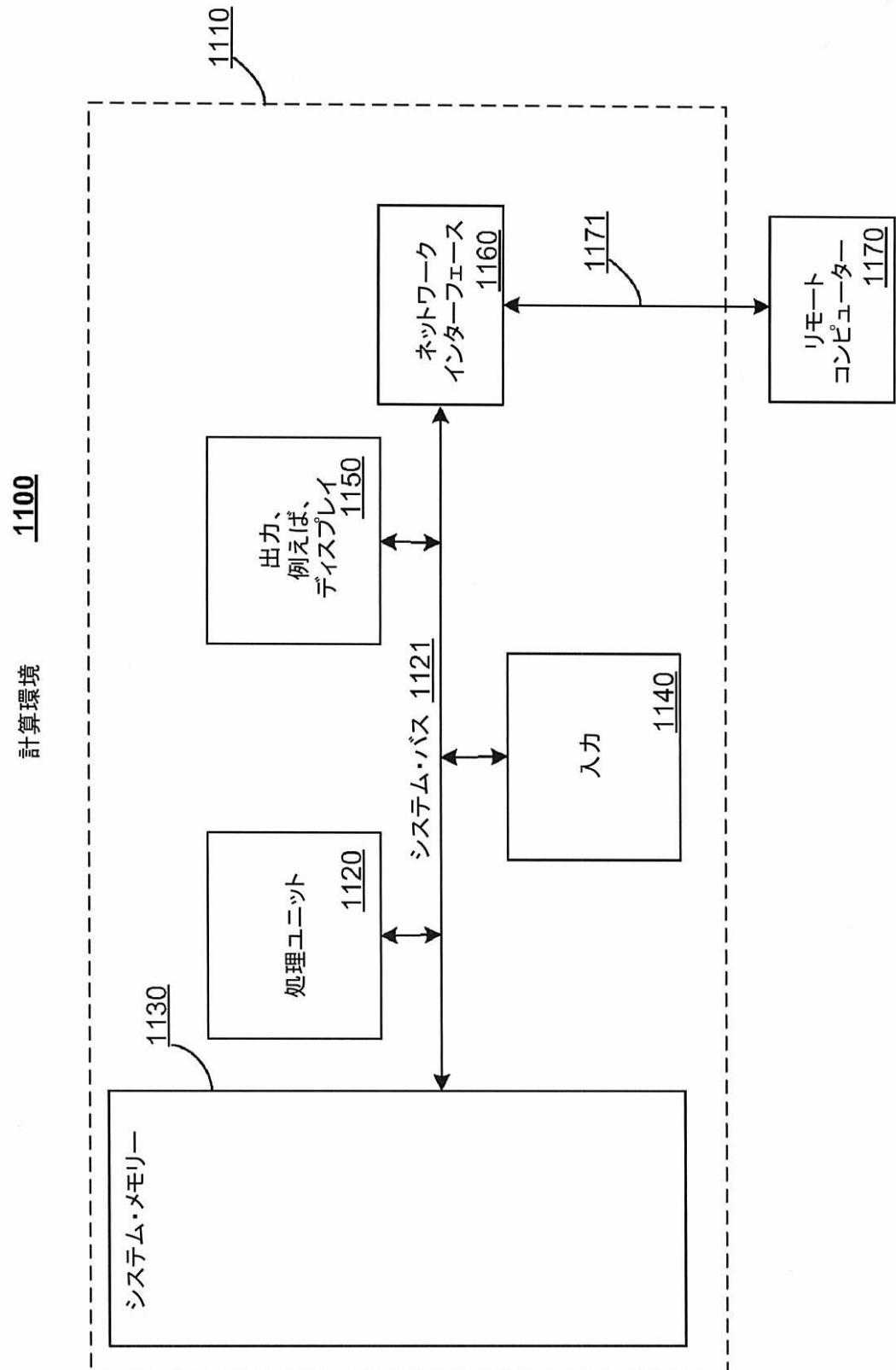
【 四 9 】



【図10】



【図 1 1】



フロントページの続き

(74)代理人 100153028
弁理士 上田 忠
(74)代理人 100120112
弁理士 中西 基晴
(74)代理人 100196508
弁理士 松尾 淳一
(74)代理人 100147991
弁理士 鳥居 健一
(74)代理人 100119781
弁理士 中村 彰吾
(74)代理人 100162846
弁理士 大牧 綾子
(74)代理人 100173565
弁理士 末松 亮太
(74)代理人 100138759
弁理士 大房 直樹
(72)発明者 コスラヴィ, モー
アメリカ合衆国ワシントン州 98052-6399, レッドモンド, ワン・マイクロソフト・ウェイ, マイクロソフト コーポレーション, エルシーエイ - インターナショナル・パテント
(72)発明者 ウッドコック, カトリーカ・マリー
アメリカ合衆国ワシントン州 98052-6399, レッドモンド, ワン・マイクロソフト・ウェイ, マイクロソフト コーポレーション, エルシーエイ - インターナショナル・パテント

審査官 梅本 達雄

(56)参考文献 特開2004-102475 (JP, A)
特開2003-189282 (JP, A)
特開2002-197289 (JP, A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

H04N 21/00 - 21/858